

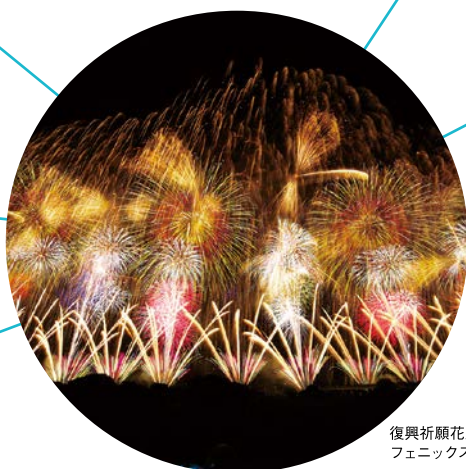


ぼうさいこくたい 2025 in 新潟

語り合い 人々 支え合い

～新潟からオールジャパンで進める防災・減災～

大会パンフレット



復興祈願花火
フェニックス



1964年新潟地震にも耐えた
国指定重要文化財 萬代橋



防災推進国民大会 2025 in 新潟

日程 2025年9月6日(土)・7日(日)

9月6日 9:00～(オープニングセッション) 10:30～18:00(その他出展)

9月7日 10:30～17:30(クロージングセッション以外は16:00まで)

会場 朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター

主催 防災推進国民大会 2025実行委員会
(内閣府・防災推進協議会・防災推進国民会議)

協力 新潟県・新潟市



プログラムの詳細は
WEBサイトで!

ぼうさいこくたい 検索



防災推進国民大会（通称 ぼうさいこくたい）は、内閣府等が主催し、産学官民の関係者が日頃から行っている防災活動を発表し、交流する日本最大級の防災イベントです。2016年から開催しており、2025年（第10回）は、新潟県新潟市で開催します。新潟県は、2004年中越地震等を経験しており、その経験や教訓を次世代に伝え、将来の災害に備えます。



Bちゃん

ぼうさいこくたい イメージキャラクター

「BOSAI」の「B」とハートからデザインされ、人と人とのつながりで「防災」を作り上げ、安心安全な日常を願うというコンセプトで考案されました。

目次

会場マップ ————— P4

全体／4F／2F ————— P4

1F ————— P6

タイムスケジュール ————— P8

9/6㊦セッション／ワークショップ — P8

セッションオンライン ————— P9

ワークショップオンライン

出展団体オリジナル企画

9/7㊦セッション ————— P10

セッションオンライン ————— P11

ワークショップ

ワークショップオンライン

プログラム ————— P12

セッション ————— P12

セッションオンライン ————— P18

ワークショップ ————— P19

ワークショップオンライン ————— P21

ブース展示 ————— P21

ブース展示オンライン ————— P28

パネル展示 ————— P29

屋外展示 ————— P34

出展団体オリジナル企画 ————— P37



防災について学ぼう！

セッション



防災について体験できる！

ワークショップ



防災について知ろう！

ブース展示



防災について発見しよう！

パネル展示



防災について見る！

屋外展示



上記以外の
**出展団体
オリジナル企画**



各プログラムにて
お子様にも楽しんでいただける
企画も用意しています。

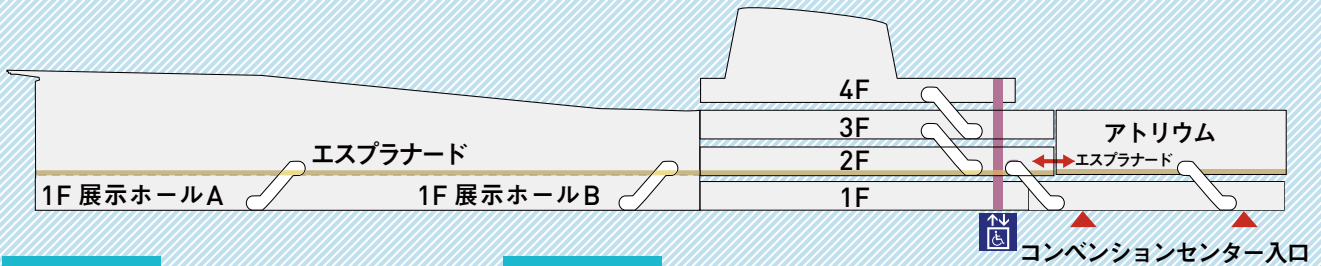
会場 朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター



4F

国際会議室(主会場)

セッション S-01~S-10



2F

スノーホール A

セッション S-11~S-17

スノーホール B

セッション S-18~S-24

中会議室 (201A)

セッション S-25~S-31

中会議室 (201B)

セッション S-32~S-38

エスプラナード

パネル展示 P-001~P-101

1F

展示控室 1

セッション S-39~S-45

展示控室 4A

セッション S-46~S-52

展示控室 2

ワークショップ W-01~W-07

展示控室 3

ワークショップ W-08~W-14

展示控室 6

ワークショップ W-15~W-21

展示ホール A

パネル展示 P-102~P-134

ブース展示 B-001~B-178

出展団体
オリジナル企画 OR-1~OR-3

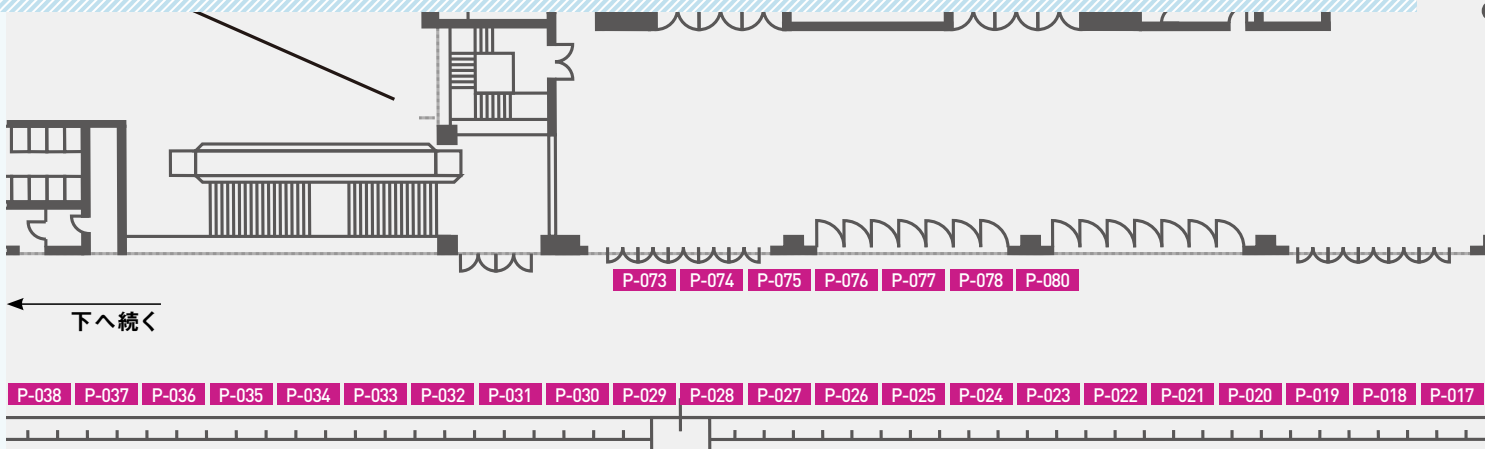
屋外展示 O-53~O-65

サービスヤード

屋外展示 O-01~O-34

トラックヤード

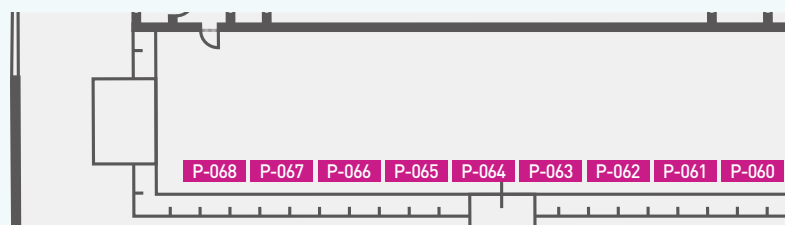
屋外展示 O-35~O-52



2F

エスプラナード/アトリウム

パネル展示 P-001~P-101



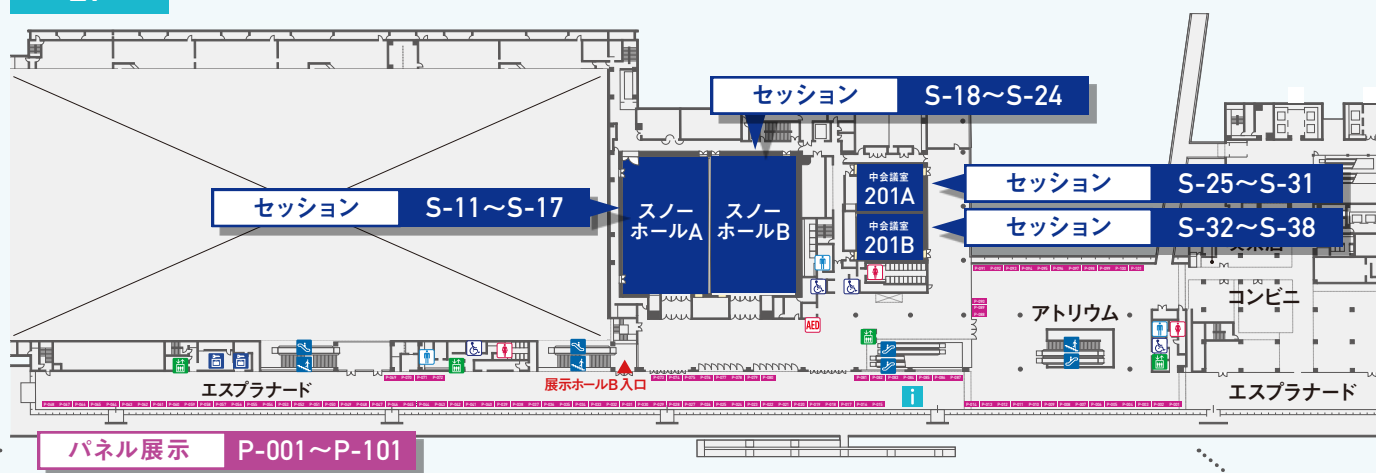
4F



i 案内所
救護室

S セッション
P12

2F



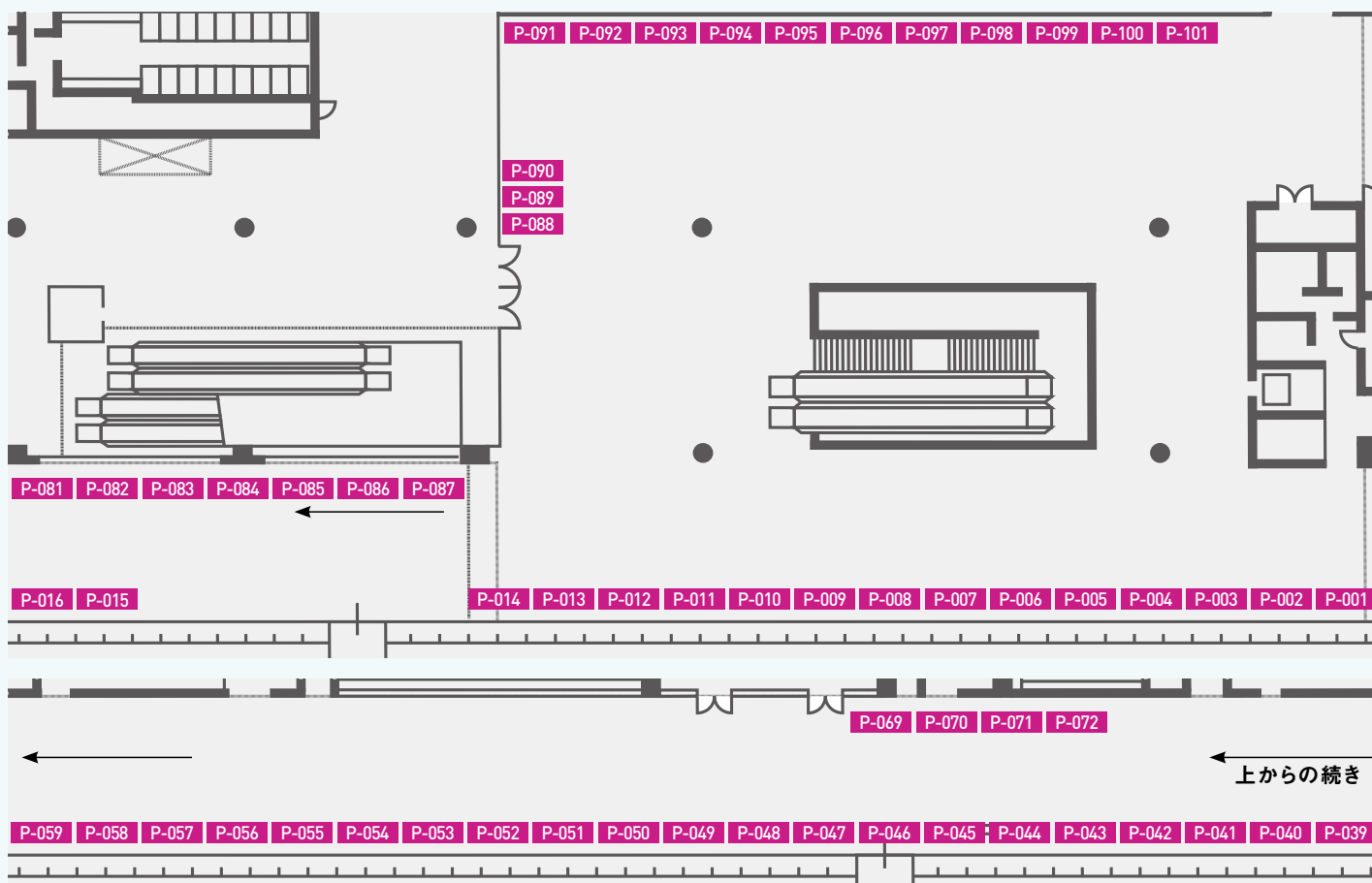
W ワークショップ
P18

B ブース展示
P21

P パネル展示
P29

O 屋外展示
P34

OR 出展団体オリジナル企画
P37



1F



ブース展示
B-001~B-178

B-001	B-030	B-031	B-060	B-065	B-094	B-104	B-133	B-144	B-173
B-002	B-029	B-032	B-059	B-066	B-093	B-105	B-132	B-145	B-172
B-003	B-028	B-033	B-058	B-067	B-092	B-106	B-131	B-146	B-171
B-004	B-027	B-034	B-057	B-068	B-091	B-107	B-130	B-147	B-170
B-005	B-026	B-035	B-056	B-069	B-090	B-108	B-129	B-148	B-169
B-006	B-025	B-036	B-055	B-070	B-089	B-109	B-128	B-149	B-168
B-007	B-024	B-037	B-054	B-071	B-088	B-110	B-127	B-150	B-167
B-008	B-023	B-038	B-053	B-072	B-087	B-111	B-126	B-151	B-166
B-009	B-022	B-039	B-052	B-073	B-086	B-112	B-125	B-152	B-165
B-010	B-021	B-040	B-051	B-074	B-085	B-113	B-124	B-153	B-164
B-011	B-020	B-041	B-050	B-075	B-084	B-114	B-123	B-154	B-163
B-012	B-019	B-042	B-049	B-076	B-083	B-115	B-122	B-155	B-162
B-013	B-018	B-043	B-048	B-077	B-082	B-116	B-121	B-156	B-161
B-014	B-017	B-044	B-047	B-078	B-081	B-117	B-120	B-157	B-160
B-015	B-016	B-045	B-046	B-079	B-080	B-118	B-119	B-158	B-159



O-34	O-33	O-32	O-31	O-30	O-29	O-28	O-27	O-26	O-25	O-24	O-23	O-22	O-21	O-20	O-19	O-18	O-17
------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

i 案内所
救護室

S
セッション
P12

W
ワークショップ
P18

B
ブース展示
P21

P
パネル展示
P29

O
屋外展示
P34

OR
出展団体オリジナル企画
P37



パネル展示

P-102~P-134

P-102

P-103

P-104

P-125

P-124

P-117

P-116

P-105

P-132

P-131

P-126

P-123

P-118

P-115

P-106

P-133

P-130

P-127

P-119

P-114

P-107

P-134

P-129

P-128

P-121

P-120

P-113

P-108

P-109

P-112

P-111

P-110

屋外展示

O-01~O-34

O-16



O-15

O-14

O-13

O-12



O-11

O-10

O-09

O-08



O-07

O-06

O-05

O-04



O-03

O-02

O-01

9/6

セッション

会場		9:00 ~ 10:00	10:30 ~ 12:00	12:30 ~ 14:00	14:30 ~ 16:00
4 F	国際会議室 (主会場)	S-01 オープニングセッション 内閣府	S-02 ハイレベルセッション 内閣府	S-03 中越地震を越えて～新潟から次世代へのメッセージ 新潟県	S-04 ～南海トラフ地震などの巨大地震をどのように乗り越えるか～国・自治体・個人がやらなければならないこと 内閣府防災担当 (調査・企画担当)
2 F	スノーホール A		S-11 気象データの利活用をさらに進化させるには？ 東大先端研 ClimCOREの活動から紐解く 気象データの利活用と展開 東京大学先端科学技術研究センター ClimCORE	S-12 【内閣府・国交省・文科省連携】 地域の記憶を防災の力に変える ～ NIPPON 防災資産×次世代の力～ 内閣府・国土交通省	S-13 コミュニティ防災セッション 一災害教訓伝承とコミュニティ防災の在り方 2022年豪雨を踏まえて～ 内閣府防災担当・地区防災計画学会・情報通信学会 災害情報法研究会・新潟県防災企画課
	スノーホール B		S-18 事業継続 (BC) 普及セミナー 特定非営利活動法人事業継続推進機構	S-19 災害中間支援組織を核にした被災者支援のあり方を考える ～災害 NPO・ボランティア団体と行政の顔の見える関係づくり～ 内閣府	S-20 にいがたの産官学民プロジェクトが考える ～防災気象情報を防災・減災の活動にどう活かすか～ 【主催】新潟大学危機管理本部危機管理センター 【共催】新潟地方気象台
	中会議室 (201A)		S-25 宇宙からの防災・減災を目指す ～リモートセンシング、 準天頂衛星システムの積極的な活用～ 内閣府 宇宙開発戦略推進事務局	S-26 準天頂衛星システム (QZSS) の利活用による減災技術の国内外の取り組み 事業創造大学院大学 / 開志創造大学情報デザイン学部	S-27 オンライン防災 2025IN 新潟 ～トークセッション 愛する人を守るためにⅡ～ オンライン防災
	中会議室 (201B)		S-32 能登半島の経験に学ぶ ～地震・液状化・大雨・大雪に対する 自助・共助・公助～ 日本学術会議土木工学・建築学委員会 IRDR 分科会、 防災減災連携研究ハブ (JHoP)	S-33 新潟県長岡市の持続可能な防災教育体制 ～「御用聞き」がつなぐ、 学校・地域・家庭の防災～ NPO 法人ふるさと未来創造堂	S-34 防災にもどこか「好き」と思えるポイントを見つけよう！ 東北大学災害科学国際研究所
1 F	展示控室 1		S-39 暮らしやすさと防災力を両立する スマートな日常 ～変わる天気、変わるまち、変わらない安心～ 一般社団法人日本ドローンコンソーシアム	S-40 災害ボランティアセンターのあゆみと 今後に向けて 新潟県災害ボランティア調整会議	S-41 ・雪国でない人たちにこそ知ってほしい - 新潟が先導する「命を守る雪の防災」 日本雪工学会
	展示控室 4A		S-46 災害伝承セッション「100 年後の共感へ」 災害伝承セッション連絡協議会	S-47 多様な避難ニーズに応えるための 新たな選択肢 - 官民連携で実現する有事 における民泊活用の最前線 多様な避難支援に関する官民連携 PT	S-48 避難所でどう伝える？ ICTと遠隔手話通訳 の実践 - 自治体でできる、ろう者・難聴者への 情報提供 最前線 - 株式会社プラスヴォイス

ワークショップ

会場		10:30 ~ 12:00	12:30 ~ 14:00	14:30 ~ 16:00
1 F	展示控室 2	W-01 Leave No One Behind 誰もが安心できる 福祉避難所を目指して リソース・ネット (東京都立調布特別支援学校) & ちょうふ災害福祉ネットワーク	W-02 全国防災関係人口ミートアップ@ 2025 全国防災関係人口ミートアップ	W-03 阪神・淡路大震災から能登半島地震へ 学校防災と防災教育はどう発展してきたのか 防災教育学会
	展示控室 3	W-08 おいしく楽しく災害に強くなる創造的な学び～ フェーズフリーがカギ！「どんなときもレシピ集」 を活用した授業実践～ 食べる支援プロジェクト (たべふる)	W-09 みんなで実践「コミュニティダイニング」 ～ふだんも、災害時もウェルビーイングな暮らしを～ 株式会社 N T T データ経営研究所	W-10 「場所」から「人」への制度改正のその先へ ～過去災害から見えてきた、被災者支援制度の課題～ 3.11 から未来の災害復興制度を提案する会
	展示控室 6	W-15 「防災〇×マンとあそぼう！」 ちびっこぼうさい教室 日本防災士会・新潟県支部 ちびっこぼうさい部	W-16 地域の防災リーダーにこそ知ってもらいたい、 これからの在宅避難の備え～新たなライフスタイル として、ローリングストックを広めよう！～ ローリングストック普及推進実行委員会	W-17 官民連携で実現する、自治体負担ゼロの物資支援 ～市民参加型の災害支援互助プラットフォーム (PF) 活用～ 一般社団法人 Smart Supply Vision

このマークのあるプログラムはオンライン配信します。詳細は WEBの各プログラムページをご確認ください。

セッションオンライン

16:30 ～ 18:00	18:15 ～ 19:30
S-05 災害大国日本におけるこれからの防災～防災庁の果たすべき役割について～ 内閣官房防災庁設置準備室	S-06 内閣府・TEAM 防災ジャパン 連携「大交流会」 TEAM 防災ジャパン・内閣府
S-14 地区防災計画フォーラム 一・中越地震から21年 コミュニティや企業の防災活動の在り方～ 地区防災計画学会・防災推進協議会・情報通信学会 災害情報法研究会・内閣府防災担当	
S-21 災害に強い社会に向けたデジタル技術の活用とその地域実装に向けた課題と実現に向けて NTT 東日本 防災研究所	
S-28 誰一人取り残さない避難行動に向けて～実効性ある個別避難計画の作成～ 新潟県防災局・福祉保健部	
S-35 広げよう！女性の防災ネットワーク 内閣府男女共同参画局、よんなな防災会女子部、 ジャパン女性防災リーダーの会	
S-42 【討論】新潟から能登へ 災害情報の進化と課題 ～戦略的イノベーションプログラム（SIP）の取組みを踏まえて～ 防災科学技術研究所 SIP 第3期サブ課題C チーム	
S-49 能登とともに、未来をつくる。～能登の創造的復興から考える、アカデミアの使命。次世代の能登のために何ができるか～ 金沢大学	

16:30 ～ 18:00
W-04 みんなが助かるためのペット防災を考えよう～にいがたペット防災ミニサミット～ チームにいがたペット防災
W-11 避難所のTKBを極める 内閣府
W-18 チャレンジ！防災教育ワークショップ 一般社団法人防災教育普及協会

12:30 ～ 14:00	14:30 ～ 16:00	16:30 ～ 18:00
SO-01 WPP グループ Japan Pet Press 福祉とペット活動 近未来のカタチ	SO-02 災害と先端技術 新災害医療スタイル ー 新しいカタチ ー 一般社団法人 Drone AI 技術研究機構 (Drone AI LAB)	SO-03 災害医療における ロジスティクスの重要性 公益社団法人日本医師会
SO-06 超高齢社会で考える避難のあり方～世代をこえた共助へのヒント～ 防災・減災日本 CSO ネットワーク (JCC-DRR)	SO-07 山林火災における効果的な 消火対策を検証する 株式会社ファイテック	SO-08 DX 防災教育と事業者の 共助防災ネットワーク NPO 法人 CESA

出展団体オリジナル企画

9/5_金

場所	8:30 ～ 17:00
中越メモリアル回廊 (中越地震復興コース) / 7.13 水害関連施設・ 信濃川大河津資料館 (水害治水コース)	OR-5 特別エクスカーショ 防災関連施設(地震・水害) 見学バスツアー 内閣府・中越防災推進安全機構

9/6_土

場所	9:00 ～ 16:00
朱鷺メッセ (新潟市中央区万代島)	OR-4 農業水利施設と新潟の農村を巡る防災ツアー 新潟県農地部、北陸農政局信濃川水系土地改良調査管理事務所、 新潟市農林水産部、新潟県土地改良事業団体連合会

会場	13:00 ～ 16:40
新潟テルサ 2 階特別会議室 (新潟市中央区撞木 185-18)	OR-6 令和7年度災害廃棄物対策推進シンポジウム 「オールジャパンで進める災害廃棄物対策 ～平時からの備えと発災時の支援・受援～」 環境省

会場	終日
1F 展示ホール A	OR-3 ぼうさいこくたい会場ツアー TEAM 防災ジャパン

9/6_土 7_日

会場	終日
1F 展示ホール A	OR-1 ザブトン教授の防災教室 全国共済農業協同組合連合会
	OR-2 AR(拡張現実) GENSAI めいろ 三和商事株式会社

ワークショップオンライン

12:30 ～ 14:00	14:30 ～ 16:00
WO-1 災害時における授乳アセスメント(聞き取り)を体験しよう 母と子の育児支援ネットワーク	WO-2 「こころ」と「からだ」の防災 ーストレスリダクション法を学んでおこう！ ー社) ウェルライフ推進協会災害支援チーム

S
セッション
P12

W
ワークショップ
P18

B
ブース展示
P21

P
パネル展示
P29

O
屋外展示
P34

OR
出展団体オリジナル企画
P37

9/7日 セッション

会場	10:30 ~ 12:00	12:30 ~ 14:00	14:30 ~ 16:00	16:30 ~ 17:30
4 F 国際会議室 (主会場)	S-07 災害福祉支援 ～令和6年能登半島地震の取り組みと 課題、今後の展望～ 災害福祉支援ネットワーク中央センター	S-08 能登半島地震の事例から、 支援で目指す姿を考える 認定NPO法人 全国災害ボランティア支援団体 ネットワーク (JVOD)	S-09 地域総合防災力の発揮 公益財団法人 日本消防協会	S-10 クロージングセッション 内閣府
2 F スノーホールA	S-15 マルチハザード対応の防災教育 防災教育チャレンジプラン実行委員会	S-16 中越地震の経験を次世代へ ～備えを zero から学ぶべき！～ 一般社団法人 日本損害保険協会	S-17 「火山防災の日」啓発イベント 内閣府、新潟焼山火山防災協議会 (新潟県)	
スノーホールB	S-22 ジェンダー視点による被災者支援の意義と実際 ～男女共同参画センターの活動及び多様な 主体の連携の視点から考える～ 独立行政法人国立女性教育会館、特定非営利活動法 人全国女性会館協議会、TEAM 防災ジャパン	S-23 地震・火山研究最前線を知る ～何がわかってきたのか 東京大学地震研究所 地震火山観測研究推進協議会 防災リテラシー部会	S-24 新潟の地震、分かっていること、わからないこと ～皆さんの疑問にお答えします～ 公益社団法人 日本地震学会	
中会議室 (201A)	S-29 新総合防災情報システム (SOBO-WEB) の 利活用に向けたアイデアソン 内閣府 (防災デジタル・物資支援担当)	S-30 『すみません』を言わせない被災地支援 ～応援と受援から考える効果的な コミュニケーション～ 一般社団法人 地域安全学会 実務者企画委員会	S-31 内閣府 災害中間支援組織の果たす役割 内閣府 普及・防災教育・ NPO ボランティア連携担当	
中会議室 (201B)	S-36 AI が変える防災の世界 ～カオスマップを通して考える未来地図～ AI 防災協議会	S-37 日本災害伝承ミュージアム・ネットワーク セッション 共に取り組みたいこと・ できそうなこと 阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター	S-38 「中越から学ぶ 能登の復興と震災伝承」 認定特定非営利活動法人 日本防災士機構	
1 F 展示控室1	S-43 福祉避難所としての 特別支援学校の可能性と課題 特別支援学校の災害対策を考える facebook グループ	S-44 能登半島地震被災者の声から法制度をつくる ～珠州市の医療福祉・生活再建支援の 現場から～ 災害復興法理論研究会	S-45 災害時の建物調査・ 罹災証明書発行のための応援・ 受援の枠組 チームにいがた	
展示控室4A	S-50 「ビジネスレジリエンスの推進」 ～事業継続 (BC) + ビジネスレジリエンスへの取り組み～ 一般財団法人危機管理教育 & 演習センター	S-51 防災×デジトラ ～災害デジタルツインのいま・みらい～ SIP「スマート防災ネットワークの構築」	S-52 地震を知って震災に備える/ 住宅耐震化を進めて在宅避難 日本木造住宅耐震補強事業者協同組合	

ぼうさいこくたい 10 年の歩み

第1回東京大学本郷キャンパスで、61団体の出展で始まったぼうさいこくたいは、今年470団体以上を数えるまでにになりました。



1 回 2016 at 東京大学
61 団体出展



2 回 2017 in 仙台
118 団体出展



3 回 2018 in 東京
105 団体出展



4 回 2019 in 名古屋
211 団体出展



5 回 2020 in 広島
117 団体出展

このマークのあるプログラムはオンライン配信します。詳細は WEB の各プログラムページをご確認ください。

セッションオンライン

10:30 ~ 12:00	12:30 ~ 14:00
S0-04 複合災害に立ち向かう 防災の知恵—新潟と能登の経験から (一社) 防災学術連携体 + 日本学術会議 	S0-05 広島防災教育の可能性を考える 広島県 
S0-09 いのちを守る防災 CAMP 一般社団法人いのちを守る@プロジェクト JAPAN 	S0-10 土と水を対象とした衛星画像・ドローンを用いたアプローチ 一般社団法人 日本リモートセンシング学会 

ワークショップ

会場	10:30 ~ 12:00	12:30 ~ 14:00	14:30 ~ 16:00
1 F	展示控室 2 W-05 自分の「レジリエンス」を測定し、 災害のリスクに備えよう！ レジリエントライフプロジェクト 	W-06 めざせ！地域の防災意識と防災力向上！！ 気軽に楽しく「やってみたくなる防災」 イベントアイディア6選！ Life + Life Laboratory	W-07 授業で学んで、防災・減災スタンプラリーで体験！ さいごは津波はかせに質問だ！ 東北大学減災教育「結」プロジェクト
	展示控室 3 W-12 防災 VR/AR を活用した防災学習 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 新潟支店	W-13 災害からの「連携復興」を考える ラウンドテーブル 一般社団法人 みちのく復興・地域デザインセンター	W-14 防災ワクチン®「一枚の写真」ワークショップ 長岡技術科学大学 地域防災実践研究センター
	展示控室 6 W-19 防災教材「クロスロード」をやってみよう！ 一つながり：横浜、新潟、神戸、仙台、熊本から— 全国クロスロードネットワーク会議（新潟会議） 	W-20 LINE で防災をやってみよう！ 写真を撮ってレポートしよう。 一般財団法人アジア防災センター	W-21 災害関連死を減らすには ～避難所生活を分析してみよう～ 一般社団法人日本災害医学会

ワークショップオンライン

10:30 ~ 12:00	12:30 ~ 14:00	14:30 ~ 16:00
WO-3 「忘れない」の、その先へ言葉にならなかった 「問い」にふれ、「痛み」とともに、 「関係」を編みなおすワークショップ～ わかりやすいプロジェクト（国会事故調編） 	WO-4 アイデアが動き出す、新しい防災のカタチ ～日常とつながる「防災×○○」ワークショップ 株式会社 ON-WORK 	WO-5 BCP を作ろう！ 株式会社アイギス研究所 



6 回 2021 in 釜石
171 団体出展



7 回 2022 in 兵庫
319 団体出展



8 回 2023 in 横浜
383 団体出展



9 回 2024 in 熊本
404 団体出展



10 回 2025 in 新潟
470 団体以上出展

セッション

S-01

6 9:00 ~ 10:00 4F 国際会議室 (主会場)

一般向け

オープニングセッション

主催団体：内閣府

- 関係者挨拶
内閣府、日本赤十字社社長、新潟県知事、新潟市長
- 出し物
BLOOM WORKS(音楽ユニット)、小林幸子(歌手)
- 基調講演
森民夫 前長岡市長
「中越地震を振り返って—創造的復旧の道程」



清家 篤(防災推進協議会会長・防災推進国民会議議長 日本赤十字社社長)、花角 英世(新潟県知事)、中原 ハー(新潟市長)、森 民夫(前長岡市長)、小林 幸子(歌手)、BLOOM WORKS(防災音楽ユニット)

S-03

6 12:30 ~ 14:00 4F 国際会議室 (主会場)

企業向け | 一般向け

中越地震を越えて—新潟から次世代へのメッセージ—

主催団体：新潟県

平成16年に発生した中越地震は、新潟県の災害対策や復興の在り方を大きく変えました。

本セッションでは、大学・民間・報道という異なる立場で復興に携わってきた3名の登壇者が、地域との関わりや再生の歩みを振り返りながら、「地震があったからこそ見つけた地域の力」について語ります。

次なる災害に備え、地域との向き合い方や災害の教訓を次世代へつなぎます。



上村 靖司(長岡技術科学大学 教授)、諸橋 和行(公益社団法人中越防災安全推進機構 事務局長)、酒田 暁子(株式会社なるほどササ新潟Creative Works 代表取締役)

S-05

6 16:30 ~ 18:00 4F 国際会議室 (主会場)

自治体向け | 一般向け

災害大国日本におけるこれからの防災～防災庁の果たすべき役割について～

主催団体：内閣府防災庁設置準備室

令和8年度中に設置予定の「防災庁」について、「わが国の防災の在るべき姿、防災庁が担うべき役割」をテーマに有識者とともにパネルディスカッションを行います。



福和 伸夫(名古屋大学名誉教授 あいち・なごや強靱化共創センター長)、大木 聖子(慶應義塾大学環境情報学部准教授)、横沢 和彦(新潟大学医学総合研究科先進血管病・塞栓症治療・予防講座特任教授)、廣井 悠(東京大学 教授)、山本 尚範(名古屋大学減災連携研究センター 講師 / 医学部附属病院救急科 診療科長)、臼田 裕一郎(国立研究開発法人防災科学技術研究所 社会防災研究領域長 / 防災DX官民共創協議会 理事長)、御手洗 哲郎(防災庁設置準備室 参事官)

S-07

7 10:30 ~ 12:00 4F 国際会議室(主会場)

専門向け(学術界) | 自治体向け

災害福祉支援～令和6年能登半島地震の取り組みと課題、今後の展望～

主催団体：災害福祉支援ネットワーク中央センター

令和6年能登半島地震は、全都道府県の災害派遣福祉チーム(DWAT) が活動した初めての災害であり、社会福祉施設への応援派遣もこれまでで最長・最多規模であった。そこで、本セッションでは、令和6年能登半島地震における災害福祉支援の状況と課題、今後の展望について振り返り、今後のDWATのあり方や災害福祉支援について討議し、参加者の防災、災害支援活動に資するものとする。



田村 圭子(新潟大学危機管理本部危機管理センター教授 / 「令和6年能登半島地震に係る災害派遣福祉チーム(DWAT)」の活動や介護職員等の応援派遣の検証 検討委員会 委員長)、中田 淳(石川県厚生政策課 主幹)、高杉 威一郎(社会福祉法人峰栄会 理事長)、渡邊 麻由(長岡市社会福祉協議会 地域福祉活動部門主任 主査)

S-02

6 10:30 ~ 12:00 4F 国際会議室 (主会場)

一般向け

ハイレベルセッション

主催団体：内閣府

内容「中越地震等と復興・災害への備え」

登壇者

- 矢守 克也 京都大学防災研究所教授 ※司会
- 田村 圭子 新潟大学危機管理センター教授
- 澤田 雅浩 兵庫県立大学減災復興政策研究科准教授
- 諸橋 和行 中越防災安全推進機構事務局長
- 宮崎 悦男 小千谷市長
- 小林 幸子 歌手

挨拶 内閣府防災担当審議官



矢守 克也(京都大学防災研究所教授(地区防災計画学会会長))、田村 圭子(新潟大学危機管理本部危機管理センター 教授)、澤田 雅浩(兵庫県立大学減災復興政策研究科准教授)、諸橋 和行(公益社団法人中越防災安全推進機構 事務局長)、宮崎 悦男(小千谷市長)、小林 幸子(歌手)

S-04

6 14:30 ~ 16:00 4F 国際会議室 (主会場)

自治体向け | 一般向け

～南海トラフ地震などの巨大地震をどのように乗り越えるか～国・自治体・個人がやらなければならないこと

主催団体：内閣府防災担当(調査・企画担当)

今年3月、内閣府は南海トラフ地震の新たな被害想定を公表しました。このセッションでは、「南海トラフ地震などの巨大地震をどのように乗り越えるか」をテーマに、自治体における取り組み、過去の災害事例から学んだ教訓、そして個人や家庭がとるべき行動などを多角的に議論します。登壇者には、各分野の専門家に加え、実際に災害対応を担う自治体関係者も参加。いざという時に命を守るために、今、私たちにできることを考えます。



福和 伸夫(名古屋大学名誉教授 あいち・なごや強靱化共創センター長)、入江 さやか(松本大学 総合経営学部 観光ホスピタリティ学科(地域防災科学研究所) 教授)、小山 真紀(岐阜大学 環境社会共生体研究センター 准教授)、竹沢 淳一(石川県 危機管理部長)、江洲 誠(高知県 危機管理部長)、森久保 司(内閣府 政策統括官(防災担当) 付参事官(調査・企画担当))

S-06

6 18:15 ~ 19:30 4F 国際会議室 (主会場)

企業向け | 一般向け

内閣府・TEAM 防災ジャパン連携「大交流会」

主催団体：TEAM 防災ジャパン・内閣府

司会 中川 和之(時事通信社客員解説委員(TEAM防災ジャパンアドバイザー))

開始

開会挨拶 内山 晃治 内閣府政策統括官(防災担当) 付参事官(普及・防災教育・NPOボランティア連携担当)

福和 伸夫 名古屋大学名誉教授(TEAM防災ジャパンアドバイザー)

出展団体等PRタイム

閉会挨拶 西澤 雅道 内閣府政策統括官(防災担当) 付企画官(普及・防災教育・NPOボランティア連携担当)

鍵屋 一 跡見学園女子大学教授(TEAM防災ジャパンアドバイザー)

終了



中川 和之(時事通信社客員解説委員(TEAM防災ジャパンアドバイザー))、内山 晃治(内閣府 政策統括官(防災担当) 付参事官(普及・防災教育・NPOボランティア連携担当))、福和 伸夫(名古屋大学名誉教授 あいち・なごや強靱化共創センター長(TEAM防災ジャパンアドバイザー))、西澤 雅道(内閣府防災担当企画官(元 福岡大学法学部准教授))、鍵屋 一(跡見学園女子大学観光コミュニティ学部教授(TEAM防災ジャパンアドバイザー))

S-08

7 12:30 ~ 14:00 4F 国際会議室(主会場)

企業向け | 自治体向け

能登半島地震の事例から、支援で目指す姿を考える

主催団体：認定NPO法人 全国災害ボランティア支援団体ネットワーク(JVOAD)

避難生活における子どもの安心・安全な居場所の確保、被災した地域コミュニティの再建、ベットの避難など、被災地・被災者が直面する困りごとに対して、能登半島地震で実際に支援活動を行ったNPOや企業の方々から、どのような支援が展開されたのか事例を伺います。その上で、支援の調整役を担う災害中間支援組織と共に、「支援で目指す姿」について意見交換を行います。



辻本 郁美(認定NPO法人 日本レスキュー協会 動物福祉事業責任者)、松本 拓也(株式会社日本エージェンシー アカウティディレクター)、高橋 希美子(認定NPO法人 ワールド・ビジョン・ジャパン 支援事業第2部 国内支援・アドボカシー課 課長)、清川 祐介(新潟県災害ボランティア調整会議事務局 / 社会福祉法人新潟県社会福祉協議会 地域福祉課 主任)、明城 徹也(認定NPO法人 全国災害ボランティア支援団体ネットワーク(JVOAD) 事務局長)

S-09714:30 ~ 16:00 4F 国際会議室(主会場)

自治体向け | 一般向け

地域総合防災力の発揮

主催団体：公益財団法人 日本消防協会

開催地新潟では、中越地震などの地震災害のほか、洪水や豪雪など、さまざまな災害を体験し、地域内のいろいろなお立場の方々の参加や地域間の連携など、いわば、地域の幅広い皆さんの参加による地域総合防災力の充実に取り組んでおられる。そのような具体的な活動事例を発表して頂くとともに、有識者を交えた意見交換を行い、地域の皆さん総参加による地域総合防災力の一層の向上を目指す。



中野 雅嗣 (NPO法人 ふるさと未来創造室 事務局長)、櫻澤 秀子 (新潟県女性防火クラブ連絡協議会 会長、水沢女性防火クラブ 会長)、門前 浩司 (総務省消防庁 国民保護・防災部長)、新潟県防災局、中村 広栄 (新潟県防災局長)、豊田 光世 (新潟大学 佐渡自然共生科学センター教授)、秋本 敏文 (公益財団法人 日本消防協会 会長)

S-10716:30 ~ 17:30 4F 国際会議室(主会場)

一般向け

クロージングセッション

主催団体：内閣府

- ・動画「ぼうさいこくたい2025振り返り」(大会ダイジェスト映像)
- ・特別企画「新潟から未来へ向かって」(新潟県生徒会連盟)
- ・大会総括
- ・関係者挨拶

日本消防協会会長、防災推進協議会運営委員会委員長・日本損害保険協会業務企画部長、次回開催県知事、内閣府



秋本 敏文 (防災推進国民会議副議長・日本消防協会会長)、流 友之 (防災推進協議会運営委員会委員長・日本損害保険協会業務企画部長)

S-11610:30 ~ 12:00 2F スノーホール A

自治体向け | 一般向け

気象データの利活用をさらに進化させるには? 東大先端研 ClimCORE の活動から紐解く気象データの利活用と展開

主催団体：東京大学先端科学技術研究センター ClimCORE

激甚化する豪雨に対応するため、自治体職員向けの訓練が多く展開する中で、いかに現実に近い気象条件を設定するかが課題となっている。本セッションでは、東京大学先端科学技術研究センター・ClimCOREと気象庁気象研究所が提案する新たな豪雨対応訓練用気象シナリオを紹介する。熊本県における事例、宮城県仙沼市の事例を自治体職員の立場から紹介し、本取り組みの可能性と今後の課題を議論し、今後の展開へとつなげる。



本田 明治 (新潟大学大学院 自然科学研究科・教授)、高橋 義宏 (主幹 (元危機管理監))、和田 大志 (熊本県知事公室 危機管理防災課・課長補佐)、大津山 堅介 (東京大学先端科学技術研究センター・減災まちづくり分野・特任講師)

S-12612:30 ~ 14:00 2F スノーホール A

一般向け | 学生向け

【内閣府・国交省・文科省連携】地域の記憶を防災の力に変える ~ NIPPON 防災資産×次世代の力~

主催団体：内閣府・国土交通省

内閣府・国交省・文科省で連携し、「NIPPON防災資産」を通じて、今後の災害伝承や防災教育のあり方を考えるセッションを開催します。次世代を担う学生団体(大学生・高校生)がパネリストとして参加し、行政(内閣府・国交省・文科省)、NIPPON防災資産認定団体との間で、自由闊達な意見交換を行う予定です。



佐藤 翔輔 (東北大学災害科学国際研究所准教授)、新潟県生徒会連盟、明治学園高等学校 防災減災チームDPOMS、若者防災協議会、兵庫県立大学 学生災害復興支援団体LAN、えちごせきかわ大したもん蛇まつり (毎年のまつりと教育で伝える大水害 大蛇の長さ"82.8m"に意味を込める)、阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター (未曾有の都市型災害を語り部が伝え、迫力のコンテンツで世界に発信)、稲むらの火の館 (安政南海地震の記憶を伝え、施設、ガイドや語り部講座が備えを促す)、四国防災八十八話マップ (親しみやすいイラストマップで四国全域の災害を伝え教育や観光など多方面に活用)

S-13614:30 ~ 16:00 2F スノーホール A

専門向け(学術界) | 一般向け

コミュニティ防災セッション—災害教訓伝承とコミュニティ防災の在り方 2022 年豪雨を踏まえて—

主催団体：内閣府防災担当・地区防災計画学会・情報通信学会災害情報法研究会・新潟県防災企画課

1967年の羽越豪雨等の災害教訓を伝承するため、「大したもん蛇まつり」を開催する等日頃から防災活動を行っていたことから、2022年の豪雨の際に関川村では、犠牲者が出ませんでした。また、村上市でも災害教訓を踏まえて、住民同士で声を掛け合って早期避難を実施したことから、住民の命が守られました。これらの事例を踏まえて、有識者と一緒に災害教訓伝承とコミュニティ防災の在り方について検討を行います。



矢守 克也 (京都大学防災研究所教授 (地区防災計画学会会長))、加藤 孝明 (東京大学生産技術研究所教授 (地区防災計画学会副会長))、磯打 千雅子 (香川大学ICCMS地域強靱化センター准教授)、佐藤 翔輔 (東北大学災害科学国際研究所准教授)、坊屋 豊彦 (地区防災計画学会理事・事務局次長 (大阪公立大学客員研究員))、松本 佐一 (新潟県村上市小岩内地区元区長)、高野賢二 (新潟県村上市小岩内地区・防災士)、西澤 雅道 (内閣府防災担当企画官 (元 福岡大学法学部准教授))

S-14616:30 ~ 18:00 2F スノーホール A

企業向け | 一般向け

地区防災計画フォーラム — 中越地震から21年 コミュニティや企業の防災活動の在り方—

主催団体：地区防災計画学会・防災推進協議会・情報通信学会災害情報法研究会・内閣府防災担当

中越地震から21年目を迎える新潟県で、創設11年目を迎えた地区防災計画制度をはじめとするコミュニティの防災活動の現状とその課題について、学術的・社会実装的な観点から議論を行います。



室崎 益輝 (神戸大学名誉教授 (地区防災計画学会名誉会長))、矢守 克也 (京都大学防災研究所教授 (地区防災計画学会会長))、加藤 孝明 (東京大学生産技術研究所教授 (地区防災計画学会副会長))、磯打 千雅子 (香川大学ICCMS地域強靱化研究センター准教授)、澤田 雅浩 (兵庫県立大学減災復興政策研究科准教授)、佐藤 展章 (日本赤十字社 事務局 救護・福祉部長)、坊屋 豊彦 (地区防災計画学会理事・事務局次長 (大阪公立大学客員研究員))、西澤 雅道 (内閣府防災担当企画官 (元 福岡大学法学部准教授))

S-15710:30 ~ 12:00 2F スノーホール A

企業向け | 一般向け

マルチハザード対応の防災教育

主催団体：防災教育チャレンジプラン実行委員会

『マルチハザード対応の防災教育』をテーマとし、地震・風水害・火山噴火・雪害等の様々な自然災害とその社会的な影響(マルチハザード)に、防災教育はどのように対応するのかについて、新潟県内の取り組みを事例発表していただきます。その後、トークセッションではマルチハザードに対応した防災教育の実践事例や課題、他地域・組織への展開のヒント、工夫等について防災教育の専門家と交えて意見交換を行います。



永田 俊光 (新潟県地方気象台 リスクコミュニケーション推進官)、松井 市子 (新潟県立新潟高等学校 教諭)、木村 玲欧 (兵庫県立大学環境人間学部・大学院環境人間学研究所 教授、防災教育チャレンジプラン実行委員会 委員長)、木下 史子 (文部科学省 総合教育政策局 男女共同参画共生社会学習・安全課 安全教育調査官)、國崎 信江 (危機管理教育研究所 代表)、松本伸江 (神戸大学大学院 現代社会学部社会防災学科 教授)

S-16712:30 ~ 14:00 2F スノーホール A

一般向け

中越地震の経験を次世代へ～備えを zero から学ぶネギ!～

主催団体：一般社団法人 日本損害保険協会

1. 基調講演「中越地震の経験を次世代へ」
＜講師＞上村 靖司氏 (長岡技術科学大学教授)
2. トークセッション
＜登壇者＞藤井 貴彦氏 (元日本テレビアナウンサー)
Nao☆・Megu from Negicco (新潟発アイドルユニット)、
上村 靖司氏 (長岡技術科学大学教授)
＜進行＞松本 亜美氏 (TeNYアナウンサー)



上村 靖司 (長岡技術科学大学教授)、藤井 貴彦 (フリーアナウンサー)、Nao☆・Megu (Negicco (新潟発アイドルユニット))、松本 亜美 (TeNYテレビ新潟アナウンサー)

S-17 7 ㊦ 14:30 ~ 16:00 2F スノーホール A

一般向け

「火山防災の日」啓発イベント

主催団体：内閣府、新潟焼山火山防災協議会（新潟県）

京都大学名誉教授の石原和弘氏の基調講演をはじめ、「新潟県における活火山から考える地域住民の火山防災意識の向上」をテーマにトークセッションを行い、その後質疑応答・会場との交流を行います。



石原 和弘（京都大学名誉教授）、久利 美和（文部科学省 研究開発局 地震火山防災研究課 測地学専門官）、山崎 貴之（新潟県地方気象台 地震津波火山防災情報調整官）、竹之内 耕（糸魚川市フォッサマグナミュージアム館長）

S-19 6 ㊦ 12:30 ~ 14:00 2F スノーホール B

専門向け(学術界) | 自治体向け

災害中間支援組織を核にした被災者支援のあり方を考える ～災害 NPO・ボランティア団体と行政の顔の見える関係づくり～

主催団体：内閣府

令和7年7月1日に「被災者援護協力団体」登録制度の運用が開始されました。内閣府では、災害中間支援組織を核にして、被災者支援の経験豊かな団体と行政との顔の見える関係作りを、平時から進めていきます。このセッションでは、登録制度を一つの契機として、災害時に円滑な官民連携・民民連携を図るために何が必要か、皆様と一緒に考えます。

澤 邦之（内閣府（防災担当）普及・防災教育・NPOボランティア連携担当 参事官補佐）、小竹 琴（内閣府（防災担当）普及・防災教育・NPOボランティア連携担当 参事官補佐）、明城 徹也（特定非営利活動法人 全国災害ボランティア支援団体ネットワーク）、吉田 建治（特定非営利活動法人 日本NPOセンター）、由利 侑郎（社会福祉法人 全国社会福祉協議会（全国ボランティア・市民活動振興センター））、辛嶋 友香里（公益社団法人 ヒースポート災害支援センター）、浦野 愛（特定非営利活動法人 レスキューストックヤード）

S-21 6 ㊦ 16:30 ~ 18:00 2F スノーホール B

自治体向け | 一般向け

災害に強い社会に向けたデジタル技術の活用とその地域実装に向けた課題と実現に向けて

主催団体：NTT 東日本 防災研究所

本セッションでは、激甚化する災害に加え、人口減少や少子高齢化に伴い様々な課題が顕在化している「地域防災」について、どのような未来を描き、その未来に向けてどのような活動を行うべきかを、専門家を招いて共に考察します。



笹倉 聡（NTT東日本 防災研究所 所長）、江口 清貴（防災DX官民共創協議会 専務理事 / AI防災協議会 理事 / 神奈川県庁CIO兼 CDO / 一般社団法人耐災害デジタルコーディネーションセンター代表理事）、菅野 拓（大阪公立大学大学院 文学研究科 准教授 / 内閣官房「防災円滑化推進アドバイザー会議」専門委員 / 内閣府「被災者支援のあり方検討会」委員 / 石川県「令和6年能登半島地震復興・復興アドバイザーボード」委員）

S-23 7 ㊦ 12:30 ~ 14:00 2F スノーホール B

自治体向け | 一般向け

地震・火山研究最前線を知る～何がわかってきたのか

主催団体：東京大学地震研究所 地震火山観測研究推進協議会 防災リテラシー部会

最新研究によって、地震や火山の姿は、どこまで解明されたのでしょうか。このセッションでは、これまでの研究成果をわかりやすくまとめた資料をもとに、地震・火山研究の最前線を紹介し、主に、内陸で発生する被害地震、南海トラフ沿いの巨大地震、首都直下地震、千島海溝沿いの巨大地震、大規模火山噴火、高リスク小規模火山噴火を取りあげます。後半は登壇者とのトークセッションも設けます。



木村 玲玖（兵庫県立大学環境人間学部・大学院環境人間学研究科 教授 / 東京大学地震研究所地震火山観測研究推進協議会防災リテラシー部会 部会長）、田村 圭子（新潟大学危機管理本部危機管理センター 教授 / 東京大学地震研究所地震火山観測研究推進協議会企画部 元戦略室員）、加藤 尚之（東京大学地震研究所 教授 / 東京大学地震研究所地震火山観測研究推進協議会企画部 推進室員）、高橋 誠（名古屋大学大学院環境学研究科 教授 / 東京大学地震研究所地震火山観測研究推進協議会防災リテラシー部会 副部会長）

S-18 6 ㊦ 10:30 ~ 12:00 2F スノーホール B

企業向け | 自治体向け

事業継続 (BC) 普及セミナー

主催団体：特定非営利活動法人事業継続推進機構

2004年（平成16年）10月23日の新潟中越地震、2007年（平成19年）7月16日の新潟中越沖地震における企業の事業継続の取り組み事例を、前半の講演にてご紹介します。後半はパネルディスカッション形式で、今後予測される災害に対して現在のBCPが機能するかを多角的に検証し、これからの事業継続に求められる要素を整理していきます。

S-20 6 ㊦ 14:30 ~ 16:00 2F スノーホール B

自治体向け | 一般向け

にいがたの産官学民プロジェクトが考える～防災気象情報を防災・減災の活動にどう活かすか～

【主催】新潟大学危機管理本部危機管理センター【共催】新潟地方気象台

「にいがた防災」産官学民プロジェクトについて、理工人社、農、医療分野の新潟大研究者が、連携団体との関わり・事例を含め、わかりやすく紹介。次いで気象台が「令和8年出水期から変わる防災気象情報」を話題提供。最後には、本情報をいかに地域防災に活かすことができるか、産官学民プロジェクトの異なる視点から議論する。にいがたの防災・減災の活動の共有・発信を通して、全国の活動団体からの反応や交流を期待しています。



ト部 厚志（新潟大学災害復興科学研究所 所長/教授）、藤村 忍（新潟大学農学部食品科学プログラム 教授 / 地域連携フードサイエンスセンター 事務局長）、高橋 昌（新潟大学大学院災害医学・医療人育成分野 特任教授）、菅野 能明（新潟地方気象台長）、田村 圭子（新潟大学危機管理本部危機管理センター 教授）

S-22 7 ㊦ 10:30 ~ 12:00 2F スノーホール B

自治体向け | 一般向け

ジェンダー視点による被災者支援の意義と実際 ～男女共同参画センターの活動及び多様な主体の連携の視点から考える～

主催団体：独立行政法人国立女性教育会館、特定非営利活動法人全国女性会館協議会、TEAM 防災ジャパン

防災や男女共同参画の分野で活躍する多彩な登壇者が「ジェンダー視点での被災者支援」をテーマにパネルディスカッションを行います。阪神・淡路大震災から現在までの状況を振り返り、地方自治体の防災担当部署や男女共同参画センター、関係団体、ボランティアなど多様な主体の連携を踏まえた今後の在り方を考えます。

パネリスト：浅野 幸子・木須八重子・坂田静香・明城徹也

コメンテーター：加藤孝明

コーディネーター：萩原なつ子



浅野 幸子（減災と男女共同参画 研修推進センター共同代表、TEAM防災ジャパン アドバイザー）、加藤 孝明（東京大学生産技術研究所教授、TEAM防災ジャパン アドバイザー）、木須八重子（元仙台市宮城野区長、前公益財団法人せんだい男女共同参画財団理事長）、坂田 静香（特定非営利活動法人全国女性会館協議会事務局長）、明城 徹也（特定非営利活動法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク（JVOAD）事務局長、TEAM防災ジャパン お世話係）、萩原なつ子（独立行政法人国立女性教育会館理事長）

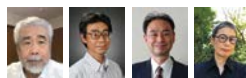
S-24 7 ㊦ 14:30 ~ 16:00 2F スノーホール B

自治体向け | 一般向け

新潟の地震、分かっていること、わからないこと～皆さんの疑問にお答えします～

主催団体：公益社団法人 日本地震学会

1964年新潟地震、2004年新潟県中越地震、2007年新潟県中越沖地震と繰り返し地震に遭ってきた新潟。そして2024年能登半島地震後の佐渡島方面への活動など、新潟周辺の地震について、分からないこと、知りたいことに、地震の研究者から答えられる説明動画を事前配信。当日の1時間半は、それに寄せられた疑問、質問に対してお答えし、会場に集まった皆さんと、研究者との間で双方のやり取りを中心的行います。



佐藤 比呂志（東京大学名誉教授（地震研究所）、静岡大学防災総合センター客員教授）、篠原 雅尚（東京大学地震研究所観測開発研究センター長・教授）、青木 元（仙台管区気象台気象防災部地震火山課 地震津波防災官）、久家 慶子（京都大学大学院理学研究科・教授、日本地震学会会長）

S-256 10:30 ~ 12:00 2F 中会議室 (201A)

自治体向け | 一般向け

宇宙からの防災・減災を目指す〜リモートセンシング、準天頂衛星システムの積極的な活用〜

主催団体：内閣府 宇宙開発戦略推進事務局

減災・災害復旧等への貢献が期待される、人工衛星によるリモートセンシングや日本の測位衛星である「みちびき」のサービス・実証について紹介し、また専門家をお招きして宇宙からの防災・減災に関するパネルディスカッションを実施いたします。



三上 建治 (内閣府 宇宙開発戦略推進事務局 参事官 / 準天頂衛星システム戦略室 室長)、和田 弘人 (内閣府 宇宙開発戦略推進事務局 準天頂衛星システム戦略室 企画官)、嶋津 恵子 (事業創造大学院大学 教授 / 開志創造大学 情報デザイン学部 (仮称) 教授)、川北 史朗 (国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構 第一宇宙技術部門 衛星利用運用センター 技術領域主幹)、外山 茂浩 (長岡工業高等専門学校 副校長 (教務主事)、電子制御工学科 教授)、鈴木 弘二 (株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル 上席理事 / アジア防災センター プロジェクトディレクター)

S-276 14:30 ~ 16:00 2F 中会議室 (201A)

自治体向け | 一般向け

オンライン防災 2025IN 新潟 〜トークセッション 愛する人を守るためにII〜

主催団体：オンライン防災

愛する人を守る術を、それぞれの立場で発信し続けてきたゲストによるトークセッション。ぼうさいこくたい10年の節目に、この人気の秘密に迫り、東日本大震災からの教訓を怖がらせることなく伝えていくことを実践者に聞き、被災地を見つけてきた研究成果などをお話いただきます。公開生放送スタイル。どなたでも気軽にお越しください。



室崎 益輝 (防災学者 神戸大学名誉教授・兵庫県立大学名誉教授・減災環境デザイン室顧問 日本防災士会顧問)、後藤 隆昭 (前内閣府 (防災担当) 参事官 (現国土交通省))、黒田 典子 (オンライン防災 代表)、神保 一江 (新潟県燕市児童研修館「こどもの森」館長・NURIE大使)、岡村 智樹 (ぼうさいNURIE大使 リーダー)、山中 弓子 (親子支援・災害看護支援*とめっと代表・看護師、防災士、ぼうさいNURIE大使等)、柳沼 裕子 (よんなな防災会女子部 (郡山市役所)・NURIE大使)、小松 宏 (防災士 NURIE大使)

S-297 10:30 ~ 12:00 2F 中会議室 (201A)

自治体向け | 一般向け

新総合防災情報システム (SOBO-WEB) の利活用に向けたアイデアソン

主催団体：内閣府 (防災デジタル・物資支援担当)

新総合防災情報システム (SOBO-WEB) のアイデアソンを開催します。本システムでは、各機関から集約した情報を地図上で重ね合わせて表示することができます。「データをどのように掛け合わせれば」各機関の災害対応に役立つか、システムを利活用するためのアイデアを募集します。(※1次選考締切 7/25)
1次選考通過者を対象とし、本セッションにて最終選考を行い、優秀者に防災担当大臣賞等を授賞します。

S-317 14:30 ~ 16:00 2F 中会議室 (201A)

自治体向け | 一般向け

内閣府 災害中間支援組織の果たす役割

主催団体：内閣府 普及・防災教育・NPO ボランティア連携担当

内閣府では、「官民連携による被災者支援体制整備に向けたモデル事業」を実施し、全都道府県に「災害中間支援組織」の活動の体制強化・機能強化について取組んでいる。ぼうさいこくたいでは、モデル事業に取り組む自治体と関係団体の担当者が一堂に介し、各地域の特徴や課題について共有し、地域にあった災害中間支援組織について話し合います。
参考情報) 内閣府HP「災害中間支援組織について」
<https://www.bousai.go.jp/kyoiku/bousai-vol/voad.html>

モデル事業参加自治体及び関係団体 (災害中間支援組織)

S-266 12:30 ~ 14:00 2F 中会議室 (201A)

自治体向け | 一般向け

準天頂衛星システム (QZSS) の利活用による減災技術の国内外の取り組み

主催団体：事業創造大学院大学 / 開志創造大学情報デザイン学部

S25のセッション内容のうち特に日本の準天頂衛星システム (QZSS) の災害時利用に関し、事例等を交えて紹介します。
QZSSが提供する災害時情報配信を世界展開することの価値や各国からの期待、日本国内での実証実験事例と海外展開の構想を紹介し、参加者のみなさんからの質問や意見交換を行います。



三上 建治 (内閣府・宇宙開発戦略推進事務局参事官/準天頂衛星システム戦略室長)、嶋津 恵子 (事業創造大学院大学 教授/開志創造大学 情報デザイン学部 教授)、鈴木 弘二 (株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル上席理事)

S-286 16:30 ~ 18:00 2F 中会議室 (201A)

自治体向け | 一般向け

誰一人取り残さない避難行動に向けて 〜実効性ある個別避難計画の作成〜

主催団体：新潟県防災局・福祉保健部

災害時に自ら避難することが困難な避難行動要支援者について、個別避難計画の作成が市町村長の努力義務となり、約4年が経過しました。個別避難計画の意義や自治体や関係機関の取組事例、優先度が高い医療的ケア児の取組等をテーマに、災害時の避難支援と事前計画の大切さについて発信します。個別避難計画の策定はどこまで進んだのか、これからどこに向かうのか、内閣府モデル事業アドバイザー委員を招いて、議論します。



鍵屋 一 (跡見学園女子大学観光コミュニティ学部まちづくり学科教授)、酒井 明子 (福井大学名誉教授)、阪本 真由美 (兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科教授)、立木 茂雄 (同志社大学社会学部教授)、田村 圭子 (新潟大学危機管理本部危機管理センター教授)、水野 忠幸 (内閣府政策統括官 (防災担当) 付参事官 (避難支援担当))、小柳 充 (三条市総務部行政課防災対策室長)、小出 祥之 (新潟県防災局防災企画課主任)

S-307 12:30 ~ 14:00 2F 中会議室 (201A)

専門向け(学術界) | 自治体向け

『すみません』を言わせない被災地支援 〜応援と受援から考える効果的なコミュニケーション〜

主催団体：一般社団法人 地域安全学会 実務者企画委員会

大規模災害においては、総務省の応急対策職員派遣制度により、総括支援チーム、避難所運営などのための対口支援チームが派遣されますが、これまでの学びを通じて、応援側、受援側両者の意思疎通、相互理解の大切さが改めて見えてきました。本セッションでは、能登半島地震を題材にして、応援側と受援側とで実際にあったコミュニケーションの実例を紹介いただくとともに、そのあり方について実務者、研究者で議論を深めます。



成瀬 聡志 (名古屋市防災危機管理局防災企画課長)、保下 徹 (輪島市教育委員会教育部生涯学習課 課長補佐)、長尾 聡 (新潟県交通政策局 参事 (港湾整備課長))、阪本 真由美 (兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科 教授)、有吉 恭子 (吹田市総務部 防災政策推進課)

S-326 10:30 ~ 12:00 2F 中会議室 (201B)

専門向け(学術界) | 自治体向け

能登半島の経験に学ぶ 〜地震・液状化・大雨・大雪に対する自助・共助・公助〜

主催団体：日本学術会議土木工学・建築学委員会 IRDR 分科会、防災減災連携研究ハブ (JHoP)

東日本大震災や能登半島地震では、人口減少や高齢化地域での災害時の深刻な課題が明らかになりました。本セッションでは「能登半島の経験に学ぶ 〜地震・液状化・大雨・大雪に対する自助・共助・公助〜」をテーマに、地震と大雪などとの複合災害への対応や自助・共助・公助の役割や新たな仕組みについて、多様な視点で意見を交わし、今後のレジリエンス向上にむけて研究者の視点から備えの在り方についても議論します。



小野 裕一 (日本学術会議連携会員、東北大学災害科学国際研究所 教授)、竹内 徹 (日本学術会議第三部会員、防災減災学術連携委員長、東京科学大学名誉教授)、三村 衛 (京都大学名誉教授、一般財団法人GRI財団 理事長)、小山 真紀 (岐阜大学環境社会共生体研究センター 准教授)、中村 一樹 (防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター センター長)、大原 美保 (日本学術会議連携会員、東京大学大学院情報学環 教授)、松浦 象平 (日本学術会議IRDR活動推進小委員会委員、防災科学技術研究所 企画部次長)

S
セッション
P12

W
ワークショップ
P18

B
ブリス展示
P21

P
パネル展示
P29

O
屋外展示
P34

OR
出展団体オリジナル企画
P37

15

S-33 6 12:30 ~ 14:00 2F 中会議室 (201B) 専門向け(学術界) | 自治体向け

新潟県長岡市の持続可能な防災教育体制 ～「御用聞き」がつなく、学校・地域・家庭の防災～

主催団体：NPO 法人ふさと未来創造堂

新潟県長岡市における、多忙な学校現場の負担を軽減し、地域と連携した持続可能な防災教育の実施と支援体制の構築をご紹介します。取り組みの深堀りし、様々なお立場の皆様からお話いただきます。

- ・「御用聞き」という長岡市独自の仕組みが、学校と地域の顔の見える関係性をどのように育み、防災教育の推進につながっているのか
- ・学校・地域・行政・NPOなど地域が一体的に取り組む防災教育(共育)の重要性など

澤田 雅浩 (兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科 准教授、NPO法人ふさと未来創造堂 理事長)、金澤 俊道 (長岡市教育委員会 教育長)、入澤 義和 (長岡市危機管理防災本部 危機管理監)、盛澤 文雄 (防災玉手箱 御用聞き)、山下 由美子 (防災玉手箱 御用聞き)、中野 雅嗣 (NPO法人ふさと未来創造堂 事務局長)、中野 明子 (NPO法人ふさと未来創造堂 コーディネーター)

S-35 6 16:30 ~ 18:00 2F 中会議室 (201B) 自治体向け | 一般向け

広げよう!女性の防災ネットワーク

主催団体：内閣府男女共同参画局、よんなな防災会女子部、ジャパン女性防災リーダーの会

令和6年能登半島地震における被災地内外の女性防災リーダーによる男女共同参画の視点に立った取組を踏まえ、今後の災害対応において女性防災リーダーが現場に参画し、さらに平常時から女性防災リーダー同士が全国的なネットワークを構築して災害時に迅速に連携する体制づくりのために必要なことについて考える。



岡田 恵子 (内閣府男女共同参画局長)、根上 昌子 (ねがみ みらいクリニック 院長)、小山内 世喜子 ((一社) 男女共同参画地域みらいねっと代表理事)、藤岡 喜美子 ((一社) こども女性ネット東海執行理事 (公社) 日本サードセクター経営者協会執行理事)、沢田 薫 ((一財) 大阪男女いいき財団理事兼事務局長)、松島 陽子 ((特非) U.grandma Japan代表理事)、上国 智美 (よんなな防災会女子部)、森下美穂 (よんなな防災会女子部)

S-37 7 12:30 ~ 14:00 2F 中会議室 (201B) 専門向け(学術界)

日本災害伝承ミュージアム・ネットワーク セッション 共に取り組みたいこと・できそうなこと

主催団体：阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター

全国の災害伝承ミュージアムから集う方々に、プレゼンテーションをいただき、これからの連携や連帯について、意見を交換します。



山住 勝利 (ふたば学舎・震災学習ラボ室長)、大場 玲子 (名古屋港防災センター センター長)、梅津 拓斗 (東日本大震災・原子力災害伝承館 企画事業部 事業課 学芸員)、堀田 弥生 ((公社) 全国市有物件災害共済会 防災専門図書館 司書・学芸員/防災科学技術研究所 自然災害情報室 客員研究員)

S-39 6 10:30 ~ 12:00 1F 展示控室 1 企業向け | 自治体向け

暮らしやすさと防災力を両立するスマートな日常 ～変わる天気、変わるまち、変わらない安心～

主催団体：一般社団法人日本ドローンコンソーシアム

大雨や熱波などの極端な天候や過疎化による生活環境が変わっても、快適さと安全性を失わない自分たちの「まち」。ドローンやDXを使った平時から災害時までシームレスなちょっと便利で安心なまちと暮らしを共に考えましょう。



黒岩 彰 (群馬県桐生市 副市長)、樋口 勲、日高 雄一郎 (群馬県桐生市 DX戦略監 / スカイビュージャパン株式会社代表取締役 / JDC防災部会)、木村 良彦 (株式会社かみえちご測地)、酒井 直樹 (JDC理事 / 防災部会長、国立研究開発法人防災科学技術研究所上席研究員)

S-34 6 14:30 ~ 16:00 2F 中会議室 (201B) 企業向け | 一般向け

防災にもどこか「好き」と思えるポイントを見つけよう!

主催団体：東北大学災害科学国際研究所

【招待講演】防災士/整理収納アドバイザー・Misa氏、【パネルディスカッション】ファシリテーター：東北大学災害科学国際研究所・佐藤健教授、パネラー：同・藤本慎也(特任研究員、Misa氏)、仙台市減災推進課・早坂政人氏、新潟医療福祉大学看護学部3年・白鳥綾子氏、指定討論者：株式会社良品計画ソーシャルグッド事業部 いつものもしも担当・本田晃、東北大学災害科学国際研究所・中鉢奈津子特任准教授



Misa (防災士/整理収納アドバイザー)、佐藤健 (東北大学災害科学国際研究所・教授)、早坂政人 (仙台市危機管理局減災推進課)、白鳥綾子 (東北 DMAS メンバー、新潟医療福祉大学看護学部3年)、藤本慎也 (東北大学災害科学国際研究所・特任研究員)

S-36 7 10:30 ~ 12:00 2F 中会議室 (201B) 企業向け | 自治体向け

AI が変わる防災の世界 ～カオスマップを通して考える未来地図～

主催団体：AI 防災協議会

目覚ましい発展を遂げるAIを活用して、いま多種多様な防災のソリューションが生まれています。これらを最大限活用することにより、事前防災の取り組みや被災後の応急対応、そして被災地支援の在り方も大きく変わる可能性があります。このセッションでは、様々な企業がAI防災ソリューションを使って目指す新しい防災の世界について徹底的に議論します。



白田 裕一郎 (AI防災協議会 理事長)、江口 清貴 (AI防災協議会 理事 / 神奈川県CIO兼CDO / 防災DX官民共創協議会 専務理事 / 一般社団法人耐災害デジタルコーディネーションセンター代表理事)、鈴木 智恵子 (佐賀大学医学部看護学科 生涯発達看護学講座小児看護学領域 教授)、曾谷 英司 (イームスロボティクス株式会社 代表取締役社長 / JUAV(日本産業用無人航空機工業会) 理事 / ERA(環境ロボティクス協会) 理事 / FAS(ふくしま次世代航空戦略推進協議会) 副会長)、林 泰弘 (PwCコンサルティング合同会社 執行役員 パートナー)、村上 建治郎 (株式会社Spectee 代表取締役CEO)

S-38 7 14:30 ~ 16:00 2F 中会議室 (201B) 一般向け

「中越から学ぶ 能登の復興と震災伝承」

主催団体：認定特定非営利活動法人 日本防災士機構

基調講演で、長岡技術科学大学の上村教授に、「中越から学ぶ 能登の復興と震災伝承」をテーマに講演いただき、防災士事例発表では、「能登半島地震における災害ボランティア活動」及び「災害ボランティアセンター運営支援～防災士活動の新潟モデル～」をそれぞれ事例発表いただき、現地での(当時)活動及び課題をセッションにて討議することで、今後の災害にいかにも備え、伝承していくかを検討します。



室崎 益輝 (神戸大学名誉教授)、上村 靖司 (長岡技術科学大学教授)、大月 真由美 (NPO法人 石川県防災士会 副理事長)、成川 一正 (日本防災士会新潟県支部 事務局 長)

S-40 6 12:30 ~ 14:00 1F 展示控室 1 企業向け | 自治体向け

災害ボランティアセンターのあゆみと今後に向けて

主催団体：新潟県災害ボランティア調整会議

新潟県における本格的な災害ボランティア活動となった2004年の新潟福島豪雨や中越地震。その後も雪害や中越沖地震、7.29水害、糸魚川北火、山形県沖地震、県北豪雨、能登半島地震と、数年に一度の割合で災害ボランティアセンターを設置する災害が発生しています。

本県における災害ボランティアの歴史を概観し、全国の支援の変遷と重ね合わせ、その成果と現状の課題点を整理し、今後に向けたあり方の議論を行います。



李 仁鉄 (特定非営利活動法人にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長)、駒井 公 (社会福祉法人全国社会福祉協議会 総務部 全国災害福祉支援センター準備室 部長)、北野 啓子 (社会福祉法人石川県社会福祉協議会 福祉総合研修センター所長兼研修課課長 災害福祉支援センター担当課長)、横堀 直樹 (社会福祉法人新潟県社会福祉協議会 事務局次長・地域福祉課長)

S-41 6 14:30 ~ 16:00 1F 展示控室 1

専門向け(学術界) | 一般向け

- 雪国でない人たちにこそ知ってほしい -
新潟が先導する「命を守る雪の防災」

主催団体：日本雪工学会

全国から大勢の方が集まる「防災推進国民大会(ぼうさいこくたい)」
2025年は、雪国・新潟開催です。
「この絶好の機会に、雪国でない人たちにこそ、命を守る雪の防災を知ってほしい」
その強い想いから本セッションを企画しました。
雪による被害者の特徴と対策の変遷を解説するとともに、安全な屋根雪下ろし、AI雪
害事故予測、自動除雪機といった新潟の多様な取組をパネルトーク形式で紹介します。



上村 靖司(日本雪工学会 会長(長岡技術科学大学・教授))、中村 一樹(日本雪工学会 理事(防
災科学技術研究所 雪氷防災研究センター長))、諸橋 和行(日本雪工学会 除雪安全行
動研究委員会委員長(中越防災安全推進機構 事務局長))、田中 さき(農業タレント、農業イン
フルエンサー、川口観光大使、リポーター、ニュースキャスター、モデル)、丸山 未央(ママ
司会者、イベントプロデューサー、新潟長岡子連れおでかけインフルエンサー、2018長岡市観
光大使)

S-43 7 10:30 ~ 12:00 1F 展示控室 1

自治体向け | 一般向け

福祉避難所としての特別支援学校の可能性と課題

主催団体：特別支援学校の災害対策を考える facebook グループ

2024年秋、内閣府から全国の防災行政・教育関係者へ「特別支援学校を障害の
ある子供のための福祉避難所に指定する取組の推進について」との通知があり
ました。通い慣れた特別支援学校が、そこに通う児童生徒や卒業生とその家族
の福祉避難所になることは、基本的には歓迎すべきと思います。ただ、この通
知を生きたものにするには、課題の整理とさらなる工夫が必要ではないでしょ
うか。一緒に考えてみませんか。



青田 良介(兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科教
授)、楠本 あゆ美(日本防災研究所 所長)、小村 隆史(常
葉大学社会環境学部 准教授)、前川 良栄(一社)福祉防
災コミュニティ協会 所属)

S-45 7 14:30 ~ 16:00 1F 展示控室 1

自治体向け | 一般向け

災害時の建物調査・罹災証明書発行のための
応援・受援の枠組

主催団体：チームにいがた

災害が激甚化・頻発化する今日、大規模災害時には、自治体間の相互応援の
取組が重要となります。とりわけ、建物被害認定調査は被災者の生活再建支援
の第一歩となる重要な業務です。

このセッションでは、令和6年能登半島地震の被災自治体への支援の取組を
通して、災害時の建物被害認定調査業務や自治体間の相互応援の重要性を全国
に向けて発信します。



田村 圭子(新潟大学危機管理本部 危機管理センター
教授)、井ノ口 宗成(立命館大学政策科学部教授)、堀
江 啓(MS&ADインテリクス総研株式会社 取締役
役・フェロー)、諸橋 和行(公益社団法人中越防災安全推
進機構 事務局長)、亀田 雄太(東京都総務局総合防
災部復興担当課長)、吉村 哲哉(福島県危機管理部災
害対策課主幹)、堀 健男(新潟市財務部資産課家屋
第1係長)、小出 祥之(新潟県防災局防災企画課主任)

S-47 6 12:30 ~ 14:00 1F 展示控室 4A

専門向け(学術界) | 自治体向け

多様な避難ニーズに応えるための新たな選択肢
ー 官民連携で実現する有事における民泊活用の最前線

主催団体：多様な避難支援に関する官民連携 PT

近年の大規模災害では、要配慮者を含む多様なニーズに応え得る避難先の確保が課
題となっています。本セッションでは、能登半島地震や東京都墨田区の事例をもとに、
民泊をはじめとする、多様なニーズにより適した新たな避難先の活用事例について紹
介します。また、こうした避難先が災害時に迅速に機能するよう、平時から官民が連携
して構築すべき支援体制について、産学官民それぞれの立場から具体的に議論します。



阪本 真由美(兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科教
授)、藤沢 烈(一般社団法人RCF代表理事)、瀧澤 俊享
(墨田区都市計画部危機管理担当 防災課長)、大屋 智浩
(Airbnb Japan株式会社 公共政策本部 本部長)

S-42 6 16:30 ~ 18:00 1F 展示控室 1

自治体向け | 一般向け

【討論】新潟から能登へ 災害情報の進化と課題
～戦略的イノベーションプログラム(SIP)の取組みを踏まえて～

主催団体：防災科学技術研究所 SIP 第3期サブ課題Cチーム

戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)第3期の取組みを紹介したうえで、
中越地震から能登半島地震の約20年における災害情報共有の進化と課題につい
てパネル討論形式で熱い討論を繰り広げます。



伊勢 正(国立研究開発法人 防災科学技術研究所 先進防災技術連携研究センター 研究統括)、油
仁一(金沢市消防局 消防局長)、今金 元(東京エレクトロン株式会社 総務部 アドバンストニ
アプロフェッショナル)、木村 勇一(公益財団法人新潟観光コンベンション協会 副理事長)、中
川 和行(新潟市江南消防署消防課長)、飯田 真知子(国立研究開発法人防災科学技術研究所 先
進防災技術連携研究センター 特別技術員)

S-44 7 12:30 ~ 14:00 1F 展示控室 1

専門向け(学術界) | 一般向け

能登半島地震被災者の声から法制度をつくる
～珠洲市の医療福祉・生活再建支援の現場から～

主催団体：災害復興法理論研究会

能登半島で様々な活動を行っているピースウィンズ・ジャパンの取組みから、災害関
連死対策、罹災証明、被災者の健康・福祉支援、避難所の環境整備等につい
て現場ならではの課題を提示いただきます。これを受けて災害復興法理論研究
会では、現場実務と法理論の架け橋として、あるべき法制度や復興政策につい
ての提言を行い、教訓を未来へと繋ぎます。



橋本 笙子(特定非営利活動法人ピースウィン
ズ・ジャパン 国内事業部次長)、金子 由芳(神
戸大学社会システムイノベーションセンター
教授)、山崎 栄一(関西大学社会安全学部 教
授)、飯 考行(専修大学法学部 教授)、岡本
正(銀座パートナーズ法律事務所 弁護士・気
象予報士 新潟大学研究統括機構客員教授・
ELSIセンター防災減災ユニット長)

S-46 6 10:30 ~ 12:00 1F 展示控室 4A

一般向け | 学生向け

災害伝承セッション「100年後の共感へ」

主催団体：災害伝承セッション連絡協議会

災害伝承に取り組む各地の若者が、伝承のリアルな問いを共有し語り合います。今年
は阪神地域、宮城、石川、そして山古志から、災害伝承を模索するひとびとが集まり
ます。経験と世代を重ねてきた被災地から、新たな被災地から、問いとことばを重ね
ましょう。



佐藤 杏香(司会)(あすバユース震災語り部隊
元メンバー)、松井 智美(山古志木籠集落・郷
見庵)、徐 李輔(あすバユース震災語り部隊メ
ンバー、大阪明星高等学校2年生)、若生 遼斗
高原 耕平(サブ司会)(金沢大学能登里山里海
未来創造センター特任准教授)

S-48 6 14:30 ~ 16:00 1F 展示控室 4A

自治体向け | 一般向け

避難所でどう伝える? ICTと遠隔手話通訳の実践
ー自治体でできる、ろう者・難聴者への情報提供 最前線ー

主催団体：株式会社プラスヴォイス

災害時、音声情報が届かないろう者・難聴者にとって、命を守る情報提供は不可欠で
す。2025年施行の手話施策推進法や災害対策基本法改正により、自治体には情報
提供体制の整備が求められます。セッションでは、能登半島地震で実際に活用された
ICTを使った遠隔手話通訳の活用事例を紹介し、通訳者も被災する中でどう支援を継
続するか、地域・自治体・専門家の連携による「誰ひとり取り残さない防災」の実現
方法を共に考えます。



藤田 明美(新潟県加茂市 市長)、金澤 貴之(群
馬大学共同教育学部 教授)、新潟県聴覚障害
者協会、吉岡 真人(ビデオメッセージ)(石
川県聴覚障害者災害救援対策本部長 兼 石川
県聴覚障害者協会理事・事務局長)、三浦 宏
之(株式会社プラスヴォイス 代表取締役)、
鬼木 笑(司会)(株式会社プラスヴォイス)

S-49

6 16:30 ~ 18:00 1F 展示控室 4A

専門向け(学術界) | 企業向け

能登とともに、未来をつくる。～能登の創造的復興から考える、アカデミアの使命。次世代の能登のために何ができるか～

主催団体：金沢大学

令和6年能登半島地震および令和6年奥能登豪雨からの能登の創造的復興において、大学が果たすべき役割と使命について考えます。長年にわたって地域とともに活動してきた実績をもとに、大学だからこそできる復興支援について、産官学それぞれの立場から関係者が議論します。



谷内江 昭宏（金沢大学理事・副学長、能登里山里海未来創造センター長）、藤沢 烈（一般社団法人 能登官民連携復興センター長、一般社団法人 RCF代表理事）、橋口 翔（LINEヤフー株式会社 ソーシャルアクション推進室）

S-50

7 10:30 ~ 12:00 1F 展示控室 4A

専門向け(学術界) | 企業向け

「ビジネスレジリエンスの推進」～事業継続(BC) + ビジネスレジリエンスへの取り組み～

主催団体：一般財団法人危機管理教育 & 演習センター

本セミナーでは、能登半島地震、豪雨で被災したもとやスーパーが従来の地域のスーパーから生まれ変わろうとしているビジネスレジリエンスの実践の取り組みや、新型コロナウイルスで既存顧客から受注が減った中からのビジネスレジリエンスの取り組み、レジリエンス経営の取り組みや事業継続(BC)の取り組みにいかしてビジネスレジリエンスに進化していくのかを情報提供させていただきます。

村山 直康（内閣官房 国土強靱化推進室 参事官）、本谷 一知（もとやスーパー 社長）、菊地 拓也（株式会社旭フーズ 代表取締役）、宮村 和谷（パートナー、PwC Japan有限責任監査法人）、細坪 信二（一般財団法人危機管理教育&演習センター 代表理事）、平香 あり（特定非営利活動法人事業継続推進機構 事務局長）、荒井 富美雄（一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会 普及促進本部長）

S-51

7 12:30 ~ 14:00 1F 展示控室 4A

専門向け(学術界) | 一般向け

防災×デジタラ ～災害デジタルツインのいま・みらい～

主催団体：SIP「スマート防災ネットワークの構築」

「災害デジタルツイン」の最新の研究開発動向を紹介するとともに、今後どのように活用が広がり、国民の安全・安心の実現につながるのか、各分野の事例をもとに議論します。

本セッションは、会場を同じ建物（朱鷺メッセ）の3階、小会議室（303+304）に移して開催します。展示控室4Aをサテライト会場としてオンラインライブ配信します。



楠 浩一（東京大学 地震研究所 災害科学系研究部門 教授）、越村 俊一（東北大学 災害科学国際研究所 教授/株式会社RTi-cast CTO）、重野 寛（慶應義塾大学 理工学部 情報工学科 教授）、柴崎 真理子（LocatoinMind株式会社 ビジネスグループコンサルティング部署 コンサルタント）

S-52

7 14:30 ~ 16:00 1F 展示控室 4A

企業向け | 一般向け

地震を知って震災に備える／住宅耐震化を進めて在宅避難

主催団体：日本木造住宅耐震補強事業者協同組合

1995年阪神・淡路大震災で大きな教訓となった「住まいの耐震化」は、いまだ事前防災の第一課題となっています。2024年能登半島地震では高齢・過疎地域、軟弱地盤で住宅被害が見られました。また、南海トラフ巨大地震や首都直下地震等、大地震が高い確率で発生することが予想されています。住宅の耐震化の啓発を行う木耐協が「今後の震災にどう備えるか」をテーマに、地震学・防災備蓄の専門家を交えて意見交換を行います。



平田 直（（一社）防災教育普及協会会長・東京大学名誉教授）、長柴 美恵（（一社）防災備蓄収納プランナー協会 代表理事）、小野 秀男（日本木造住宅耐震補強事業者協同組合 理事長）、関 勉介（日本木造住宅耐震補強事業者協同組合 事務局長）

セッションオンライン

S0-01

6 12:30 ~ 14:00 オンライン

一般向け | 子供向け

WPP グループ Japan Pet Press

主催団体：福祉とペット活動 近未来のカタチ

ペットと福祉活動 災害時には何が必要か、平時からできることは そんなことを一緒に考えてみたいと思います

澤田 真希子（Japan Pet Press 共同代表・モデル 水無瀬の文化継承の会3役）、蘭牟田 なつみ（Japan Pet Press アンバサダー ラジオパーソナリティ）、浅越 和夫（写真・映像担当）、藤重 裕（創設者）

S0-02

6 14:30 ~ 16:00 オンライン

専門向け(学術界) | 一般向け

災害と先端技術 新災害医療スタイルー 新しいカタチー

主催団体：一般社団法人 Drone AI 技術研究機構 (Drone AI LAB)

- 1 防災意識の日常化、防災技術の日常化
- 2 日本が誇るQR技術の活用
- 3 新災害医療スタイル
- 4 課題と挑戦



澤田 真希子（Drone AI 司会・モデル・PuBuRunシンガー）、田口 政行（研究者（防災教育）DMTC支援会）、藤重 裕（理事長 研究者（学者）安威・阿武山保存会（名誉会長））

S0-03

6 16:30 ~ 18:00 オンライン

専門向け(学術界) | 一般向け

災害医療におけるロジスティクスの重要性

主催団体：公益社団法人日本医師会

近年、災害医療において、医療活動そのものに加えて、それを支えるロジスティクスの重要性が増えています。ロジスティクスは非常に幅広い概念になりますが、被災地の医療ニーズを適切に把握し、支援者の安全を確保しつつ、医療を適切かつ迅速に被災地に届けるためには必要不可欠です。今回、災害医療におけるロジスティクスに着目し、様々なお立場から取り組みをご紹介します。



藤原 弘之（岩手医科大学 救急・災害医学講座 助教/日本災害医学会 災害医療ロジスティクス専門家認定制度ワーキンググループリーダー）、麻田 万奈（日本エマージェンシーアシスタンス株式会社 執行役員/営業開発部長）、村山 華子（広島大学大学院医系科学研究科公衆衛生学（医歯薬学専攻））、坪井 謙（大宮医師会 理事/さいたま市民医療センター内科部長・救急総合診療科科長）、高橋 昌（日本災害医学会 理事/新潟大学大学院 医歯学総合研究科 特任教授）、松本 吉郎（公益社団法人日本医師会 会長）、茂松 茂人（日本医師会 副会長）、細川 秀一（公益社団法人日本医師会 常任理事）

S0-04

7 10:30 ~ 12:00 オンライン

自治体向け | 一般向け

複合災害に立ち向かう防災の知恵ー新潟と能登の経験から

主催団体：（一社）防災学術連携体 + 日本学術会議

本セッションでは、新潟県やその周辺地域で過去に発生した地震、豪雪、豪雨などの災害を振り返るとともに、2024年に発生した能登半島地震の教訓を皆で共有します。異なる災害が複合的に発生するリスクを踏まえ、防災に関する最新の知見や情報を、関連する学術分野の専門家が分りやすく解説します。防災のための正しい自助・共助の行動へとつなげていくために、多くの皆様に聴いていただきたいと思います。



竹内 徹（日本学術会議会員、防災減災学術連携委員会委員長、東京科学大学名誉教授、前日本建築学会会長）、渦岡 良介（防災学術連携体代表幹事、公益社団法人地盤工学会会長、京都大学防災研究所教授）、北田 奈緒子（一般社団法人 日本応用地質学会 副会長、一般社団法人 GRI財団理事）、溝口 敦子（名城大学理工学部教授、東北大学災害科学国際研究所教授（クロスポイントメント））、鍛田 泰子（神戸大学大学院工学研究科教授）、安田 達（東京電機大学名誉教授・総合研究所客員教授）、木村 一幸（国土交通省北陸地方整備局企画部 事業調整官）、米田 雅子（防災学術連携体代表幹事、宇都宮大学理事 第24、25期日本学術会議会員（～2023/09））、山本 佳世子（電気通信大学大学院情報理工学研究科教授、日本学術会議連携会員、防災学術連携体運営幹事）、永野 正行（東京理科大学創域理工学部建築学科教授、日本学術会議連携会員、防災学術連携体運営幹事）

SO-05 7 12:30 ~ 14:00 オンライン 専門向け | 自治体向け

広島県の防災教育の可能性を考える

主催団体：広島県

防災の『自分ごと』化や、地域全体の防災力向上を図るための効果的な防災教育のあり方などについて、登壇する団体の取組紹介と、ディスカッションを実施。



海堀 正博（広島大学名誉教授・特命教授、防災・減災研究センター学術顧問）、河原 能久（広島大学名誉教授、土木学会名誉会員）、牧野 美三夫（八本松住民自治協議会副会長兼防災部会長）、西 正敏（広島県安芸郡坂町立小屋浦小学校教諭・防災教育担当）、藤山 英人（広島県安芸郡海田町立海田中学校 校長）、堀江 要造（大竹市総務部危機管理課 参与（自主防災育成担当））、松本 知浩（広島県危機管理監みんまで減災推進課主査）

SO-07 6 14:30 ~ 16:00 オンライン 専門向け | 自治体向け

山林火災における効果的な消火対策を検証する

主催団体：株式会社ファイテック

近年、気候変動や森林環境の変化により、林野火災は全国的に深刻化の一途をたっています。本セッションでは林野火災に対する弊社の林野火災対策について、オンラインを通じて紹介して致します。また、ご参加の皆様とともに、林野火災における現実的な課題や、現場での運用面の工夫について意見交換を行いたいと考えております。防災力の向上と実効性ある連携体制の構築に向けて、議論を深めてまいりたいと存じます。

林 富徳（代表取締役社長）

SO-09 7 10:30 ~ 12:00 オンライン 企業向け | 一般向け

いのちを守る防災 CAMP

主催団体：一般社団法人いのちを守る@プロジェクト JAPAN

防災劇場、エンタワークショップ等楽しい防災イベントの紹介やLIVE配信体験型防災訓練「いのちの体験教室@」活動実績紹介など。

高貝正芳（代表理事）、マジシャンKassy（IMPJ認定防災講師）、マジシャンSATOYA

ワークショップ

W-01 6 10:30 ~ 12:00 1F 展示控室 2 自治体向け | 一般向け

Leave No One Behind 誰もが安心できる福祉避難所を目指して

主催団体：リノース・ネット（東京都立調布特別支援学校）& ちようふ災害福祉ネットワーク

障害のある子供や大人は災害時、非常に困難な状況に置かれてしまう。出展では、災害時の対応の仕方のほか、誰もが安心できる福祉避難所の実現のために、保護者や教職員、行政職員、企業、地域住民等がスクラムを組んで進めてきた防災の活動について紹介する。加えて、知的障害児・者の感覚体験、安全確保や避難等の体験を通じて、様々な視点から問題提起を行い、解決の糸口を探っていく。

W-03 6 14:30 ~ 16:00 1F 展示控室 2 一般向け | 学生向け

阪神・淡路大震災から能登半島地震へ 学校防災と防災教育はどう発展してきたのか

主催団体：防災教育学会

阪神・淡路大震災（1995）と能登半島地震（2024）。30年の時間を間に置きながらも、被災学校の実態はあの時と何も変わっていない。30年前の教訓は伝わらなかったのだろうか。

能登半島地震を体験した教職員が、子どもたちの安否確認、避難所開設と同時進行する学校再開、心のケア、地域と向き合う防災教育、災害からの教育復興を報告する。報告から課題を抽出し、防災教育の専門家と報告者、参加者が課題を語らう。

W-05 7 10:30 ~ 12:00 1F 展示控室 2 企業向け | 一般向け

自分の「レジリエンス」を測定し、災害のリスクに備えよう！

主催団体：レジリエントライフプロジェクト

あらゆる困難をしなやかに乗り越える力「レジリエンス」の研究を続けてきた、レジリエントライフプロジェクト。このプロジェクトではついに、生活者個人のレジリエンスを測定し、そのレジリエンス特性を明らかにすることに成功しました。本ワークショップでは各自のレジリエンス特性を認識いただくことにより、災害時などの困難に直面した際、どのように他者と協働し、リスクに立ち向かうべきかを体験・検証していきます。

SO-06 6 12:30 ~ 14:00 オンライン 自治体向け | 一般向け

超高齢社会で考える避難のあり方～世代をこえた共助へのヒント～

主催団体：防災・減災日本 CSO ネットワーク（JCC-DRR）

超高齢社会で災害が起きたとき、高齢者をはじめ誰一人取り残さないために、今できることは何か。本セッションでは、高齢化率が30%を超える新潟県十日町市における取り組みや、「新潟市防災士の会」の活動などを事例に、地域リーダー、研究者、NGOなど多様な立場から「高齢者と防災」を捉え直し、共助に活きる日常のつながりを可視化・強化するヒントや、平時からの多世代連携のあり方について、多角的に考えます。



菖蒲川 由郷（新潟大学大学院医歯学総合研究科 十日町いきいきエイジング講座 特任教授）、小美野 剛（CWS Japan 事務局長）、小奈 みどり（新潟市防災士の会中央区支部 副支部長）、浅井 伸行（創価学会インタナショナル 人道・開発部長）、遠藤 晴美（防災・減災日本CSOネットワーク（JCC-DRR）フォーカル）

SO-08 6 16:30 ~ 18:00 オンライン 企業向け | 一般向け

DX 防災教育と事業者の共助防災ネットワーク

主催団体：NPO 法人 CESA

子どもたちが土や木、水遊びから防災を学べるプロジェクト
事業者の自助防災システムと共助防災ネットワークについて

堀 智晴（京都大学教授）、今村 忠彦（NPO法人CESA環境防人マスター）、福永 かおる（長浜市立高月中学校校長）、稲野 利奈（彦根市立ふたば保育園園長）、三浦 良勝（NPO法人CESA理事長）、早瀬 愛紗（NPO法人CESA事務局長）

SO-10 7 12:30 ~ 14:00 オンライン 自治体向け | 一般向け

土と水を対象とした衛星画像・ドローンを用いたアプローチ

主催団体：一般社団法人 日本リモートセンシング学会

本セッションは、国土防災リモートセンシング研究会およびドローン・リモートセンシング研究会共催にて実施いたします。衛星画像とドローン撮影の特長をふまえ、得られるリモートセンシング情報の観点から災害時における衛星画像やドローン技術の活用事例について紹介します。特に、全国の自治体の防災担当者や地域住民の方々にご参加いただき、事前準備や災害時対応を検討する際の参考にしてもらえたらと考えています。

小荒井 衛（茨城大学 教授）、伊東 明彦（一般社団法人日本ドローンコンソーシアム 理事）、齋藤 修（一般社団法人日本リモートセンシング学会 研究会 委員）、石内 鉄平（宮城大学 教授）

W-02 6 12:30 ~ 14:00 1F 展示控室 2 自治体向け | 一般向け

全国防災関係人口ミートアップ@ 2025

主催団体：全国防災関係人口ミートアップ

オンライン市役所に集う「防災に熱い公務員」が、「立場や地域を超えた顔の見える関係をつくる」ために、毎週月曜日に配信している「全国防災関係人口ミートアップ」を、ぼうさいこくたい@2025の会場で「も」、リアルに再現します。

W-04 6 16:30 ~ 18:00 1F 展示控室 2 自治体向け | 一般向け

みんなが助かるためのペット防災を考えよう～にいがたペット防災ミニサミット～

主催団体：チームにいがたペット防災

中越大地震以降、新潟ではペットの防災対策も少しずつ進んできました。自治体、獣医師会、動物愛護団体など新潟でペットの防災対策に取り組む人々がタッグを組み、これまでの災害でのペットに関連する対応を振り返りつつ、現在の取り組みを紹介します。そのうえで、参加者の間でこれからペットを飼っている人も、飼っていない人も取り残されることがない災害時のペット防災、避難対策について話し合います。

W-06 7 12:30 ~ 14:00 1F 展示控室 2 自治体向け | 一般向け

めざせ！地域の防災意識と防災力向上！！気軽に楽しく「やってみたいくなる防災」イベントアイデア6選！

主催団体：Life + Life Laboratory

自主防災組織を立ち上げたけど。防災士になったものの。地域でどう活動したらよいのか…。防災に興味を持ってもらうことから始めたい。マンネリ化せず、活動を継続する工夫を知りたい。それなら…ぜひ！参加者さんから「気軽に参加したら、楽しくってまたやりたい！」と評価されるイベントのアイデアがいっぱいです。オリジナルテキストや参加者の声など資料をご紹介します。デモンストレーション見学できるかも？！

S
セッション
P12

W
ワークショップ
P18

B
ブリス展示
P21

P
パネル展示
P29

O
屋外展示
P34

OR
出展団体オリジナル企画
P37

W-07 7 ㊟ 14:30～16:00 1F 展示控室 2

一般向け | 学生向け

授業で学んで、防災・減災スタンプラリーで体験！ さいごは津波はかせに質問だ！

主催団体：東北大学減災教育「結」プロジェクト

ぼうさい授業で災害のしくみを学びながら、スタンプラリー形式で「自助・共助・公助」の防災行動について楽しみながら考えます。東日本大震災や能登半島沖地震をもとにしたぼうさい授業や、「津波はかせ」への質問コーナーも実施予定。カラフルなスタンプを集めながら、災害時に自分や周りの人を守る力を身につけよう！親子で参加できる、参加型の防災ワークショップです。

W-09 6 ㊟ 12:30～14:00 1F 展示控室 3

企業向け | 一般向け

みんなで実践「コミュニティダイニング」 ～ふだんも、災害時もウェルビーイングな暮らしを～

主催団体：株式会社NTTデータ経営研究所

知らない人とも一緒に食卓を囲むコミュニティダイニング。災害関連死ゼロに向け、平時の人のつながりを紡ぐデンマーク型、災害時も皆で温かい食事を食べるイタリア型を融合したニッポン版の災害に強い食の形を提案。
第一部トークセッション：本場に学ぶ「コミュニティダイニング」
～デンマークモデルとイタリアモデルから学ぶ取組の本質～
第二部ワークショップ：ちょこっと実践、「コミュニティダイニング」
～ぼうさいFika、テーブルを一緒に囲んで語ろう～

W-11 6 ㊟ 16:30～18:00 1F 展示控室 3

専門向け(学術界) | 自治体向け

避難所のTKBを極める

主催団体：内閣府

現在、避難所のトイレやキッチン（食事）、ベッド（就寝環境）などの設備整備は進んでいますが、被災者にとって「ソフト面」の環境整備も重要です。本ワークショップでは、避難所の実態と望ましい環境整備について、事例紹介やディスカッションを行います。また、内閣府が2022年度から実施している「避難生活支援リーダー／サポーター研修」の特徴や成果について、開催自治体や過去の受講者から話題提供いただきます。

W-13 7 ㊟ 12:30～14:00 1F 展示控室 3

専門向け(学術界) | 自治体向け

災害からの「連携復興」を考えるラウンドテーブル

主催団体：一般社団法人 みちのく復興・地域デザインセンター

東日本大震災の復興に取り組んだ岩手・宮城・福島 の三県において、市民の取り組みを中心に、全国の多様な担い手からの資源や支援を活用して取り組まれた復興のコーディネート「連携復興」として整理し発信するとともに、他の災害被災地域において連携復興に取り組む／取り組んできた担い手・来場者と共にラウンドテーブル形式のディスカッションを行い、テーマへの理解の深化・発展を図ります。

W-15 6 ㊟ 10:30～12:00 1F 展示控室 6

一般向け | 子供向け

「防災〇×マンとあそぼう！」ちびっこぼうさい教室

主催団体：日本防災士会・新潟県支部 ちびっこぼうさい部

新潟県内の防災イベントで活躍中の日本防災士会・新潟県支部の「防災〇×マン」。防災クイズ、防災工作、防災体操などでちびっこたちやパパさん・ママさん、「子ども防災」にご興味がある方にワークショップをします。

W-17 6 ㊟ 14:30～16:00 1F 展示控室 6

企業向け | 自治体向け

官民連携で実現する、自治体負担ゼロの物資支援 ～市民参加型の災害支援互助プラットフォーム(PF)活用～

主催団体：一般社団法人 Smart Supply Vision

「スマートサプライ」は被災者ニーズを可視化、支援者が物資を選んで届ける透明性あるプラットフォーム。東京海上日動の全国ネットワークを活用、能登半島地震以降、複数災害で支援。社協・NPO・自治体と連携し、自治体負担ゼロで個人も参加可能な共助モデルを構築。本ワークショップでは自治体・社協との協定を含む活動共有と議論を通じ、持続可能な支援モデルを共創したいと考えています。

W-19 7 ㊟ 10:30～12:00 1F 展示控室 6

自治体向け | 一般向け

防災教材「クロスロード」をやってみよう！ 一つなが：横浜、新潟、神戸、仙台、熊本からー

主催団体：全国クロスロードネットワーク会議（新潟会議）

防災教材「クロスロード」を全国からの参加者と体験し、意見交換などの交流を通して、今後の防災を考える機会とします。
会場参加：20人（オンライン参加者も募集→WEBをご確認ください）

W-08 6 ㊟ 10:30～12:00 1F 展示控室 3

専門向け(学術界) | 一般向け

おいしく楽しく災害に強くなる創造的な学び～フェーズフリーがカギ！「どんなときも」レシピ集」を活用した授業実践～

主催団体：食べる支援プロジェクト（たべぶろ）

食を入り口とした、日常生活に根ざした防災教育のご提案一本企画では、「いつも」心地よく使っているモノや習慣が「もしも」にも役立つ「フェーズフリー」の考え方を、体験的な学びを通して浸透させ、児童・生徒の自助力や共助力を育み、災害に強いひとづくりを目指した授業実践をご報告します。後半は、スマートフォンで簡単に入力し、その場で意見を共有・可視化できるツールSlidoを活用して会場全体で対話を楽しみます。

W-10 6 ㊟ 14:30～16:00 1F 展示控室 3

企業向け | 自治体向け

「場所」から「人」への制度改正のその先へ ～過去災害から見えてきた、被災者支援制度の課題～

主催団体：3.11 から未来の災害復興制度を提案する会

2025年2月26日に発生した大船渡市での林野火災をはじめ、これまでの災害を振り返り、他セクターによる協働で実施された支援について広く共有しながら、被災者支援制度の在り方について改めて考えます。

W-12 7 ㊟ 10:30～12:00 1F 展示控室 3

自治体向け | 一般向け

防災 VR/AR を活用した防災学習

主催団体：あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 新潟支店

火災・地震・浸水をバーチャル体験し、災害対策の大切さを学びます。VR/ARを活用し3種の災害体験を行うことができますので、災害経験がない人も災害リスクを「自分のこと」として体験できます。体験と併せて、災害が起きた際に気をつけるべきポイントをお伝えし、地域における自助・共助の防災意識向上をご支援します。
□防災講話（30分）＋体験会（60分）
（ ● 煙・消火体験 ● 地震体験 ● 浸水体験 ）

W-14 7 ㊟ 14:30～16:00 1F 展示控室 3

自治体向け | 一般向け

防災ワクチン®「一枚の写真」ワークショップ

主催団体：長岡技術科学大学 地域防災実践研究センター

一枚の写真などの限られた情報をもとに、参加者同士で何が起こったのかを推察し、現場の事情や登場人物の心情を考察し、最後には参加者一人一人が登場人物になりきって物語を描いていくワークショップです。このワークショップを通じて、当事者意識を高めつつ、チームで話し合っ最善策を決めていく判断力、行動を起こせる主体性を養う新たな手法です。

W-16 6 ㊟ 12:30～14:00 1F 展示控室 6

自治体向け | 一般向け

地域の防災リーダーにこそ知ってもらいたい、これからの在宅避難の備え～新たなライフスタイルとして、ローリングストックを広めよう！～

主催団体：ローリングストック普及推進実行委員会

あなたの災害時の活動を支え、家族の健康を守る「食の備え」を学びませんか。このワークショップでは、コンビニチェーンによる新しいローリングストックの取り組み、ポリ袋調理や実食訓練、レシピづくりなどの食の災害対策の最新情報を共有。その知識を地域で「伝える」ため資料も提供します。地域の防災力を高めるため、アイデアを出し合い、手軽で簡単にできるローリングストックの実践知を創出し、社会に広めていきましょう。

W-18 6 ㊟ 16:30～18:00 1F 展示控室 6

企業向け | 一般向け

チャレンジ！防災教育ワークショップ

主催団体：一般社団法人防災教育普及協会

20年にわたり全国での防災教育支援実績をもつ「防災教育チャレンジプラン」と連携し、優れた実践事例や防災教育教材をヒントに、地震・風水害・火山噴火等の様々な自然災害や、被災後の課題（マルチハザード）に対応する防災教育プログラムを考えます。ランダムに指定される想定災害や地域の状況、防災教育の実施主体や対象者、連携団体の状況をふまえて、どうすればより効果的な防災教育が実施できるかを話し合います。

W-20 7 ㊟ 12:30～14:00 1F 展示控室 6

自治体向け | 一般向け

LINE で防災やってみよう！ 写真を撮ってレポートしよう。

主催団体：一般財団法人アジア防災センター

ぼうさいこくたいの会場を対象に、来場者にLINEを使って簡単にレポートしてもらいます。参加者には世界のお土産進呈予定。
これは、2024年に山梨県富士山科学研究所と共同開発した、LINEを使った災害情報の受発信システムの紹介です。火山噴火以外にも使えることや、災害時と平常時の両立などについてお伝えしたいです。

W-21

7🕒 14:30 ~ 16:00 1F 展示控室 6

自治体向け | 一般向け

災害関連死を減らすには ~避難所生活を分析してみよう~

主催団体：一般社団法人日本災害医学会

同じ災害は二つとなく、ぶつつけ本番で解決しなくてはならない課題が山積です。しかし、災害の規模、種別に関わらず共通の解決策がある場合も実は少なくありません。災害から命と健康を守るために何をするべきかを過去の災害から学ぶため、医療安全管理の領域で使われる根本原因分析法 (Root Cause Analysis :RCA)、通称「なぜなぜ分析」を活用する方法をワークショップ形式で体験します。

W0-2

6🕒 14:30 ~ 16:00 オンライン

企業向け | 一般向け

「こころ」と「からだ」の防災
ーストレスリダクション法を学んでおこう！

主催団体：一社）ウェルライフ推進協会災害支援チーム

臨床心理実践に基づいて開発された最新の心身の援助法、ストレスリダクション法。気づかずに入ってしまう余計な緊張を自ら弛める、大変即効性の高いストレス対処方法です。本企画では、まず、「こころ」と「からだ」の防災について一つまり、災害時に起きうる心身のストレス反応について、心理学の立場から概説いたします。その上で、視聴者の皆さまには、ストレスリダクション法のいくつかを体験していただきます。

W0-4

7🕒 12:30 ~ 14:00 オンライン

一般向け | 学生向け

アイデアが動き出す、新しい防災のカタチ
~日常とつながる「防災×○○」ワークショップ~

主催団体：株式会社 ON-WORK

「防災×○○」は、防災と日常の身近なテーマを掛け合わせ、新しい発想で防災を考えるワークショップです。ドキュメンタリー映像を通して課題を学び、カードを使った参加型ワークで、誰もが自由に防災アイデアを生み出す体験を提供します。

ブース展示

B-001

1F 展示ホール A

自治体向け | 一般向け

社会福祉協議会や社会福祉施設による災害福祉支援

主催団体：全国社会福祉協議会

B-003

1F 展示ホール A

企業向け | 一般向け

中越大地震被災地の地域存続に向けた取組み

主催団体：特定非営利活動法人中越防災フロンティア

B-005

1F 展示ホール A

一般向け | 子供向け

【写真洗浄あらいぐま】能登半島地震・能登半島豪雨で被災した住民の方々の大切な「写真」を救う活動です

主催団体：あらいぐま能登

B-007

1F 展示ホール A

一般向け | 学生向け

絆を紡ぐ復興支援 / 能登と学生ボランティアの共創

主催団体：能登応援サークルネットワーク

B-009

1F 展示ホール A

一般向け | 学生向け

遠隔地からの災害復旧・復興について考える
~大学生が実践する被災地支援の在り方~

主催団体：宇都宮大学地域デザイン科学部附属地域デザインセンター

B-011

1F 展示ホール A

一般向け | 子供向け

減災古文書研究会の活動紹介
~歴史資料から読み解く過去の災害~

主催団体：減災古文書研究会

ワークショップオンライン

W0-1

6🕒 12:30 ~ 14:00 オンライン

自治体向け | 一般向け

災害時における授乳アセスメント（聞き取り）を体験しよう

主催団体：母と子の育児支援ネットワーク

内閣府男女共同参画局「災害対応力を強化する女性の視点～男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン～」(2020年)の中の「授乳アセスメントシート」を参加者が体験的に使います。避難所等で授乳中の母子に接する可能性のある誰もがこのシートを使うことで、母乳を飲ませている女性が安心して継続でき、乳児用ミルクが必要な人には安全に使うための支援ができるようになることを目指します。

W0-3

7🕒 10:30 ~ 12:00 オンライン

専門向け(学術界) | 一般向け

「忘れない」の、その先へ～言葉にならなかった「問い」にふれ、
「痛み」とともに、「関係」を編みなおすワークショップ～

主催団体：わかりやすいプロジェクト (国会事故調編)

「被災」の影に沈黙する、言葉にならなかった痛みや問い。本ワークショップでは、震災・避難・報道・支援の経験者の語りから、参加者が問いカードと向き合います。自らの内なる「語られなかった問い」に耳を澄まし、それを風景に打ち込む静かな行為(杭打ち)を通じ、他者や社会との関係性を編みなおします。リアル会場は南相馬市民情報交流センター二階会議室。『忘れない』の先にある、共鳴と連帯の回路を開く試みです。

W0-5

7🕒 14:30 ~ 16:00 オンライン

企業向け

BCP を作ろう！

主催団体：株式会社アイギス研究所

企業が考えるべき自然災害にまつわるリスクについて、あらためて考え直してみよう。自社にはBCPを作成するためのノウハウや資金がない、と困りの方は、生成AIに手伝ってもらって、BCPをまずは作成してみよう。

B-002

1F 展示ホール A

自治体向け | 一般向け

震災の教訓から生まれた『共助の輪』。私たちのネットワーク

主催団体：チーム中越

B-004

1F 展示ホール A

一般向け | 学生向け

ICTを活用した災害ボランティアセンター業務の模擬体験（ボランティア登録・マッチング・活動報告等スマホで体験）全国に災害ボラバスにて支援活動、パネル展示神奈川災害時支援センター設置四者協定、組織図来場者、子供から大人まで楽しく防災クイズ！"ライト付きペンゲット"

主催団体：非営利活動法人 神奈川災害ボランティアネットワーク

B-006

1F 展示ホール A

企業向け | 一般向け

「新没入感！あなたは火を消せますか」
VR 消火訓練シュミレータ

主催団体：船山株式会社

B-008

1F 展示ホール A

一般向け | 学生向け

くますけぐみってどんな団体？ ~18年間の活動紹介~

主催団体：熊本大学工学部公認サークル 学生災害支援復旧支援団体「熊助組」

B-010

1F 展示ホール A

一般向け | 学生向け

学生のための防災業界地図のアップデート！

主催団体：よんなな防災会学生会部

B-012

1F 展示ホール A

一般向け | 学生向け

共創防災～静岡の学生から全国へ繋がりをも

主催団体：静岡大学学生防災ネットワーク

B-013	1F 展示ホール A	一般向け 子供向け
遊んで学ぶ! ハザードマップ学習ゲーム		
主催団体: 東京カートグラフィック株式会社		
B-015	1F 展示ホール A	自治体向け 子供向け
みんなでつくる防災トランプ ー遊び、話し、紡ぐちいさな防災物語ー		
主催団体: 長岡造形大学 地域協創センター / 福本研究室		
B-017	1F 展示ホール A	専門向け(学術界) 一般向け
中学生と作成した岡山市操南学区の人生ゲーム風、防災ゲーム ー防災学習と地域の防災力への影響ー		
主催団体: 岡山大学教育学部自然地理学ゼミ		
B-019	1F 展示ホール A	企業向け 一般向け
生徒・社員の命を守るために ～学校・企業における防災備蓄～		
主催団体: 株式会社明石スクールユニフォームカンパニー		
B-021	1F 展示ホール A	自治体向け 一般向け
地方における災害対策ネットワークの構築に向けて ～静岡県浜松市における取り組み事例のご紹介～		
主催団体: 浜松の企業が手をつなぐ災害支援ネットワーク はままつ na net		
B-023	1F 展示ホール A	企業向け 一般向け
びよくエ&ボトレボを中心とした 「普段から皆で取り組もう災害への備え」		
主催団体: 東北電力株式会社		
B-025	1F 展示ホール A	企業向け 自治体向け
LOBSTA - 防災予防と対応を支援する 位置情報ベースのタスク管理ツール		
主催団体: Geolonia		
B-027	1F 展示ホール A	一般向け 子供向け
つくる! なおす! まもる! 地域建設業の取り組み		
主催団体: 一般社団法人全国建設業協会		
B-029	1F 展示ホール A	企業向け 自治体向け
官民共創による防災 DX の推進		
主催団体: 防災 DX 官民共創協議会/ デジタル庁		
B-031	1F 展示ホール A	企業向け 自治体向け
危険を避けてらくらくすいすい電動アシスト運搬車		
主催団体: 長岡技術科学大学 メカトロニクス研究室		
B-033	1F 展示ホール A	自治体向け 一般向け
市民協働型データ収集基盤と 防災減災・復興支援技術の研究開発		
主催団体: 麗澤大学・徳島大学・愛媛大学・摂南大学・大阪電気通信大学の共同研究体		
B-035	1F 展示ホール A	企業向け 自治体向け
Wi-Fi HaLow で実現する次世代型防災通信ネットワーク		
主催団体: JRC エンジニアリング株式会社		

B-014	1F 展示ホール A	一般向け 学生向け
味変できる防災ブース		
主催団体: 若者防災協議会		
B-016	1F 展示ホール A	企業向け 自治体向け
エモくてたのしい防災を、中部から。 ～若手技術者・実務者・研究者の顔の見えるつながり～		
主催団体: 若手技術者セミナー ESPER (エスパー)		
B-018	1F 展示ホール A	一般向け 子供向け
しぞ～か防災かるた第3弾、豪雨の備え編、誕生!		
主催団体: しぞ～か防災かるた委員会		
B-020	1F 展示ホール A	自治体向け 一般向け
備える! 中日サバイバルキャンプ		
主催団体: 中日新聞社		
B-022	1F 展示ホール A	企業向け 自治体向け
能登半島のいまを、あなたの”明日”に活かす		
主催団体: 能登官民連携復興センター (のとれんぶく)		
B-024	1F 展示ホール A	企業向け 自治体向け
電磁波ノイズによる地震予知「ゆれくるん」 ～地震発生の数日前から地震予知情報をメールで知らせて 日常生活を守る～		
主催団体: 株式会社新興技術研究所		
B-026	1F 展示ホール A	一般向け
建設会社の防災活動		
主催団体: 一般社団法人 日本建設業連合会		
B-028	1F 展示ホール A	企業向け 自治体向け
災害に強い社会へ: 分散型×フェーズフリー防災		
主催団体: 株式会社 SAKIGAKE JAPAN		
B-030	1F 展示ホール A	企業向け 一般向け
風水害のジブンゴト化・行動変容		
主催団体: SIP リスク情報による防災行動の促進		
B-032	1F 展示ホール A	企業向け 自治体向け
被災地を救う無線通信技術と被災者避難誘導探索システム		
主催団体: 新潟工科大学 電波応用研究室		
B-034	1F 展示ホール A	自治体向け 一般向け
共創進化スマート社会 (Society5.0) の実現に向けた 電気通信大学の取組		
主催団体: 国立大学法人電気通信大学		
B-036	1F 展示ホール A	専門向け(学術界) 企業向け
被災地活動を支える AI 活用型ローカル情報通信システムの 研究開発		
主催団体: 株式会社国際電気通信基礎技術研究所 (通称 ATR)		

B-037	1F 展示ホール A	自治体向け 一般向け
CBRNE（複合）災害対策へのアプローチ		
主催団体：特定非営利活動法人 NBCR 対策推進機構		
B-039	1F 展示ホール A	自治体向け 一般向け
災害時でも、みんなが「ホッと」出来る食事をご提案！		
主催団体：ハウス食品グループ本社（株）		
B-041	1F 展示ホール A	自治体向け 一般向け
考えよう、赤ちゃんと家族のための防災・減災！		
主催団体：公益社団法人新潟県助産師会		
B-043	1F 展示ホール A	企業向け 自治体向け
災害に備える展示会 中部ライフガードTECのご案内		
主催団体：名古屋国際見本市委員会		
B-045	1F 展示ホール A	自治体向け 一般向け
流せば洪水、ためれば資源 ～雨水と緑を活かす市民の防災まちづくり		
主催団体：特定非営利活動法人 雨水市民の会		
B-047	1F 展示ホール A	自治体向け 一般向け
豪雨災害に備えて <防災情報を活用して命を守る行動を>		
主催団体：新潟地方気象台		
B-049	1F 展示ホール A	自治体向け 一般向け
災害 DNA に挑む ～建設コンサルタントが明かす水防災の最前線～		
主催団体：株式会社東京建設コンサルタント		
B-051	1F 展示ホール A	自治体向け
防災 DX の推進 被災者の早期生活再建・自治体の業務効率化を実現		
主催団体：富士フィルムシステムサービス株式会社		
B-053	1F 展示ホール A	自治体向け 一般向け
新潟市における能登半島地震での緊急支援について		
主催団体：一般社団法人四番隊		
B-055	1F 展示ホール A	一般向け 学生向け
未来へつなぐ 語り部の声 ～映像で伝える震災の教訓～		
主催団体：JCOM 株式会社		
B-057	1F 展示ホール A	専門向け（学術界） 企業向け
「知」と「ひと」が、未来を拓く。 ～美しい能登を、次の世代へ～		
主催団体：金沢大学能登里山里海未来創造センター		
B-059	1F 展示ホール A	自治体向け 一般向け
世界津波の日10周年と濱口梧陵の故事について		
主催団体：和歌山県危機管理部		

B-038	1F 展示ホール A	企業向け 自治体向け
避難所向け住環境防災備蓄品の紹介		
主催団体：株式会社 信防エディックス		
B-040	1F 展示ホール A	自治体向け 一般向け
防災×学習環境改善 フェーズフリーマット／ 国交省実証実験参画 水位測定可能な浸水検知システム		
主催団体：太平洋工業株式会社		
B-042	1F 展示ホール A	自治体向け 一般向け
イオンの防災への取り組み		
主催団体：イオンリテール（株） 北関東・新潟カンパニー		
B-044	1F 展示ホール A	企業向け 一般向け
国土強靱化の取組		
主催団体：内閣官房国土強靱化推進室		
B-046	1F 展示ホール A	企業向け 自治体向け
災害時に車で困らない仕組みをつくる 「モビリティ・レジリエンス」		
主催団体：一般社団法人日本カーシェアリング協会		
B-048	1F 展示ホール A	一般向け
あらゆる災害から大切なご家族を、住まいを、 そして暮らしを守る住宅		
主催団体：株式会社一条工務店		
B-050	1F 展示ホール A	企業向け 自治体向け
宇宙から地域を見守る ー 全天候・24 時間対応の衛星観測による災害対応支援 ー		
主催団体：ICEYE Japan 株式会社		
B-052	1F 展示ホール A	一般向け 子供向け
国土交通省における土砂災害に関する防災教育の取組 ～土砂災害を知って、備えて、早めの避難を～		
主催団体：国土交通省 水管理・国土保全局 砂防部		
B-054	1F 展示ホール A	自治体向け 一般向け
どう逃げる？どこに逃げる？ ～いのちとくらしを守るイノベーション～		
主催団体：日本工営株式会社（ID & Eホールディングス）		
B-056	1F 展示ホール A	企業向け 自治体向け
こどもまんなか ～未来を守る保育防災～		
主催団体：一般社団法人日本保育防災協会		
B-058	1F 展示ホール A	一般向け 子供向け
先人の工夫や知恵に学ぶ！四国防災八十八話マップ		
主催団体：四国防災八十八話・普及啓発研究会		
B-060	1F 展示ホール A	一般向け 学生向け
世界津波の日制定 10 周年ー「稲むらの火」の 濱口梧陵の教えと防災遺産の継承で防災力向上を図る		
主催団体：和歌山県広川町		

B-061	1F 展示ホール A	一般向け 子供向け
大地の成り立ちから知る防災のヒント		
主催団体：日本ジオパークネットワーク		
B-063	1F 展示ホール A	一般向け 学生向け
阪神淡路大震災より 30 年 CS 神戸の軌跡		
主催団体：認定 NPO 法人コミュニティ・サポートセンター神戸		
B-065	1F 展示ホール A	企業向け 一般向け
能登半島地震の活動報告と新たな伝承メディア [Kotonoha] の動画紹介		
主催団体：ソナエル食堂		
B-067	1F 展示ホール A	自治体向け 一般向け
「防災環境都市・仙台」の実現と「仙台防災枠組」推進に向けた取り組み		
主催団体：仙台市まちづくり政策局防災環境都市推進室		
B-069	1F 展示ホール A	自治体向け 一般向け
温故知新 一遺された資料から新しい防災を考えるー		
主催団体：防災専門図書館（公益社団法人 全国市有物件災害共済会）		
B-071	1F 展示ホール A	一般向け 学生向け
中越メモリアル回廊		
主催団体：公益社団法人中越防災安全推進機構		
B-073	1F 展示ホール A	自治体向け 一般向け
災害記録から地域防災力の向上に繋げるためには		
主催団体：地域自然災害アーカイブコンソーシアム		
B-075	1F 展示ホール A	一般向け 子供向け
防災を他人事から自分事へ		
主催団体：一般社団法人 明日への架け橋		
B-077	1F 展示ホール A	自治体向け 一般向け
地域とともに災害から文化財をまもる ～文化財防災センターの取り組み～		
主催団体：独立行政法人国立文化財機構 文化財防災センター		
B-079	1F 展示ホール A	一般向け
電気火災を防ぐ新常識		
主催団体：河村電器産業株式会社		
B-081	1F 展示ホール A	企業向け 自治体向け
住所から導く避難所マップの新常識		
主催団体：一般社団法人日本グラフィックサービス工業会		
B-083	1F 展示ホール A	自治体向け 一般向け
ペットも飼い主も安心して避難できる資機材 ペット同行避難対策 犬用テント・猫用テント		
主催団体：クラーク株式会社		

B-062	1F 展示ホール A	専門向け(学術界) 一般向け
「新潟地震を風化させないプロジェクト」 ～液化化実験と語り部による伝承～		
主催団体：非営利活動法人日本防災士会・新潟県支部		
B-064	1F 展示ホール A	専門向け(学術界) 一般向け
「命をつなぐ未来を拓く」 東日本大震災を伝承する 地域主体のネットワーク		
主催団体：公益社団法人 3.11 メモリアルネットワーク		
B-066	1F 展示ホール A	一般向け
宮城県震災復興パネル展		
主催団体：宮城県		
B-068	1F 展示ホール A	一般向け 学生向け
震災遺産を考える ー博物館資料を活用した震災伝承の取り組みー		
主催団体：福島県立博物館		
B-070	1F 展示ホール A	専門向け(学術界) 一般向け
国立国会図書館東日本大震災アーカイブ（ひなぎく）と ジャパンサーチ		
主催団体：国立国会図書館		
B-072	1F 展示ホール A	一般向け
地図から学ぶ災害リスク！ ～国土地理院の災害対応と災害教訓の伝承～		
主催団体：国土地理院北陸地方測量部		
B-074	1F 展示ホール A	自治体向け 一般向け
熊本地震や令和2年7月豪雨の経験・教訓を踏まえた 創造的復興の取組		
主催団体：熊本県知事公室危機管理防災課		
B-076	1F 展示ホール A	一般向け
新潟県における近年の地盤・土砂災害と自然災害伝承碑		
主催団体：一般社団法人日本応用地質学会		
B-078	1F 展示ホール A	自治体向け 一般向け
『知ろう、活かそう、守っていこう！自然災害伝承碑』 ～石造物による防災意識の向上～		
主催団体：一般社団法人日本石材産業協会		
B-080	1F 展示ホール A	自治体向け 子供向け
地域防災と学校防災東日本大震災を経験して		
主催団体：YY防災ネット		
B-082	1F 展示ホール A	自治体向け 一般向け
ソーラー発電だけでエアコン、Wi-Fi が使えるソーラーシステムハ ウス		
主催団体：株式会社ダイワテック		
B-084	1F 展示ホール A	自治体向け 学生向け
楽天モバイル災害への取り組み		
主催団体：楽天モバイル株式会社		

B-0851F 展示ホール A企業向け | 自治体向け

能登半島地震の教訓を生かした災害配慮トイレ「レジリエンストイレ」のご紹介

主催団体：株式会社LIXIL

B-0871F 展示ホール A企業向け | 一般向け

忍たま乱太郎 SDGs 啓発パネル／防災コンテンツ展示

主催団体：株式会社NHKエンタープライズ

B-0891F 展示ホール A自治体向け | 一般向け

発災時における健康二次被害予防「防災健康サポートプログラム」

主催団体：一般社団法人 生涯健康社会推進機構

B-0911F 展示ホール A自治体向け | 一般向け

福祉 BCP と福祉避難所

主催団体：一般社団法人 福祉防災コミュニティ協会

B-0931F 展示ホール A自治体向け | 一般向け

老いも若きもみんな一緒に避難

主催団体：NPO 法人日本防災用品技術研究協会

B-0951F 展示ホール A企業向け | 自治体向け

災害時の“持続可能な衣生活”とは？

主催団体：DSAT 災害洗濯支援チーム

B-0971F 展示ホール A自治体向け | 一般向け

毎日の暮らしを支えとともに災害に役立つ LP ガスをお伝えします

主催団体：日本 LP ガス団体協議会

B-0991F 展示ホール A専門向け(学術界) | 自治体向け

研究者・実務者を対象とした火山対策スペシャリスト養成研修

主催団体：国立大学法人 山梨大学

B-1011F 展示ホール A自治体向け | 一般向け

学校と地域をつなぎ、子どもたちに「生きる力」を育む防災教育コーディネーターの育成

主催団体：防災教育コーディネーター養成塾

B-1031F 展示ホール A企業向け | 一般向け

防災×ほけん 今からできる「備え」とは？

主催団体：新潟 MSA

B-1051F 展示ホール A企業向け | 自治体向け

防災科研の取り組み

主催団体：国立研究開発法人 防災科学技術研究所

B-1071F 展示ホール A自治体向け | 一般向け

URの災害復旧・復興との取組み みんなで支える・語り合えるまちづくりコミュニティの形成に向けて

主催団体：UR 都市機構

B-0861F 展示ホール A企業向け | 自治体向け

避難所生活改善の為に1台4役（パーティション / テーブル / ベッド / ホワイトボード）の製品『備蓄しない備え』をコンセプトに普段使いと避難所利用を両立させた画期的な製品

主催団体：アルミファクトリー株式会社

B-0881F 展示ホール A自治体向け | 一般向け

視覚障害者の災害対策

主催団体：日本ロービジョン学会

B-0901F 展示ホール A企業向け | 自治体向け

地震で人が死なない家をつくり続けるために

主催団体：一般社団法人耐震住宅 100%実行委員会

B-0921F 展示ホール A自治体向け | 一般向け

「話題のFMB（ファーストミッションボックス）を体験しよう」<https://fmbbox.jp/>

主催団体：一般社団法人 危機管理教育研究所

B-0941F 展示ホール A自治体向け | 一般向け

正しく使おう一人ひとりを大切にするスフィア基準

主催団体：支援の質とアカウントビリティ向上ネットワーク（略称 JQAN）

B-0961F 展示ホール A自治体向け | 一般向け

「地区住民による津波防災対策計画立案のための手引き」を制作中！

主催団体：国際津波防災学会

B-0981F 展示ホール A自治体向け | 一般向け

静岡県の防災対策

主催団体：静岡県

B-1001F 展示ホール A企業向け | 一般向け

災害と向き合い、研究、行動する研究室～東京理科大学工学部建築学科高橋治研究室～

主催団体：東京理科大学高橋治研究室

B-1021F 展示ホール A企業向け | 自治体向け

災害発生時における特別行政相談活動

主催団体：総務省新潟行政評価事務所

B-1041F 展示ホール A自治体向け | 一般向け

地震調査研究推進本部及び火山調査研究推進本部の取組

主催団体：地震調査研究推進本部・火山調査研究推進本部／文部科学省

B-1061F 展示ホール A専門向け(学術界) | 自治体向け

えんま通り商店街中越沖地震からの復興、18 年の軌跡

主催団体：合同会社まちづくりえんま + 旧えんま通り復興協議会

B-1081F 展示ホール A自治体向け | 学生向け

簡易的な液状化現象の発生と対策工法

主催団体：三信建設工業株式会社

S
セッション
P12

W
ワークショップ
P18

B
ブリス展示
P21

P
パネル展示
P29

O
屋外展示
P34

OR
出展団体オリジナル企画
P37

B-109	1F 展示ホール A	一般向け
東京臨海広域防災公園と防災体験学習施設そなエリア東京		
主催団体：東京臨海広域防災公園		

B-111	1F 展示ホール A	専門向け(学術界) 一般向け
「地域防災減災への挑戦：信州大学の教育・研究・人材育成による未来創造」		
主催団体：国立大学法人 信州大学グリーン社会協創機構 地域防災減災センター		

B-113	1F 展示ホール A	企業向け 自治体向け
WEB-GIS とタブレットアプリが連携したデジタル防災マップシステム		
主催団体：特定非営利活動法人ドゥチューブ		

B-115	1F 展示ホール A	自治体向け 子供向け
おやこで作る防災えほん ～体験から始まる“わたしだけの防災のカタチ”		
主催団体：オンリーOne防災		

B-117	1F 展示ホール A	一般向け 子供向け
小学生のマップづくり「ぼうさい探検隊」		
主催団体：一般社団法人 新潟県損害保険代理業協会		

B-119	1F 展示ホール A	一般向け 学生向け
「防災を日本の文化に・防災を世界の智慧に」 下北 BOUSAI ネットワークの取り組み		
主催団体：下北 BOUSAI ネットワーク		

B-121	1F 展示ホール A	自治体向け 一般向け
よんなな女子部員おすすめ！ 全国のステキな防災冊子を集めました♪＜Part 4＞		
主催団体：よんなな防災会女子部		

B-123	1F 展示ホール A	企業向け 自治体向け
災害時に威力を発揮 一斉同報無線 ～衛星無線機 /LTE無線機等のご提案～		
主催団体：アイコム株式会社		

B-125	1F 展示ホール A	一般向け 子供向け
こどもと女性目線で全員参加型の災害対応 ～平時も災害時もこどもの権利を保障を考えましょう～		
主催団体：一般社団法人こども女性ネット東海		

B-127	1F 展示ホール A	自治体向け 一般向け
海上保安庁は海だけじゃない！ 被災地ニーズに合わせた支援の数々		
主催団体：第九管区海上保安本部		

B-129	1F 展示ホール A	自治体向け 一般向け
「Build Back Better (よりよい復興)」に関する 経験と教訓の発信		
主催団体：国際復興支援プラットフォーム (IRP)		

B-131	1F 展示ホール A	企業向け 自治体向け
災害時の外国人支援 ～災害時多言語表示シートや災害時外国人 支援用ピクトグラムなどの災害時に活用できるツールを紹介！～		
主催団体：一般財団法人 自治体国際化協会		

B-110	1F 展示ホール A	企業向け 自治体向け
防災博覧会の提唱		
主催団体：一般社団法人防災安全協会		

B-112	1F 展示ホール A	専門向け(学術界) 一般向け
公立大学連携による防災・減災・復興への取り組み		
主催団体：公立大学防災研究教育センター連携会議		

B-114	1F 展示ホール A	企業向け 一般向け
東日本大震災の想いを次世代へつなぐ ～ひまわり防災検定が育む共助の力～		
主催団体：特定非営利活動法人チームふくしま		

B-116	1F 展示ホール A	企業向け 自治体向け
産学官民連携による地域減災社会の共創		
主催団体：あいち・なごや強靱化共創センター		

B-118	1F 展示ホール A	一般向け 子供向け
防災や減災に関する知識の普及や、地域で中心となって活動 することのできる防災人材の育成等への取り組み		
主催団体：清流の国ぎふ 防災・減災センター げんさい未来塾		

B-120	1F 展示ホール A	自治体向け 一般向け
よんなな防災会は47の都道府県の仲間が集うコミュニティです		
主催団体：よんなな防災会		

B-122	1F 展示ホール A	一般向け 子供向け
地域の防災力を高める		
主催団体：広島市防災士ネットワーク		

B-124	1F 展示ホール A	自治体向け 一般向け
ICTで地域のくらしを支える 「IIJ 電子 @ 連絡帳 / 災害時連携システム」		
主催団体：株式会社インターネットイニシアティブ		

B-126	1F 展示ホール A	一般向け 子供向け
マイクロチップでペット防災		
主催団体：環境大臣指定登録機関公益社団法人日本獣医師会		

B-128	1F 展示ホール A	企業向け 自治体向け
災害状況のリアルタイム遠隔把握		
主催団体：株式会社シンクロアイズ		

B-130	1F 展示ホール A	企業向け 自治体向け
ペットの防災		
主催団体：環境省 動物愛護管理室		

B-132	1F 展示ホール A	専門向け(学術界) 一般向け
南海トラフ巨大地震で住宅災害はどうなるのか！ AI による住宅災害をシミュレーション		
主催団体：一般社団法人防災住宅研究所		

B-133

1F 展示ホール A

専門向け(学術界) | 自治体向け

熊本から新潟・全国へ 要配慮者利用施設のソナエカタ

主催団体: NPO 法人 高齢者住まいの研究会

B-135

1F 展示ホール A

自治体向け | 一般向け

防災啓発は子どもの時からスタート
産学官民連携成功! 助ける人へチェンジ

主催団体: NPO 法人 防災自助普及委員会

B-137

1F 展示ホール A

一般向け | 学生向け

歴史文化と災害対策～「歴史文化資料保全の大学・共同利用機関ネットワーク事業」の紹介～

主催団体: 国立歴史民俗博物館

B-139

1F 展示ホール A

企業向け | 一般向け

大学生消防防災サークル「京都学生FAST」 取組み紹介

主催団体: 京都学生FAST

B-141

1F 展示ホール A

自治体向け | 一般向け

地域と連携し、共に学ぶサークル活動をめざして

主催団体: 飯田短期大学 食と防災サークル

B-143

1F 展示ホール A

自治体向け | 一般向け

つながることが、備えになる 令和 6 年能登半島地震で見た、LINE を活用したデジタル防災と啓発について

主催団体: LINE ヤフー株式会社

B-145

1F 展示ホール A

自治体向け | 一般向け

あなたの日常を守るスキーム
～地震火災・停電対策の新常識～

主催団体: 日本防災スキーム株式会社

B-147

1F 展示ホール A

企業向け | 一般向け

助けられる人から、助ける人へ「防災士資格制度」のご紹介

主催団体: 株式会社防災士研修センター

B-149

1F 展示ホール A

自治体向け | 一般向け

新潟県栄養士会 JDA-DAT (日本栄養士会災害支援チーム) の活動ー官民連携による平常時から災害時までの栄養・食生活支援ー

主催団体: 公益社団法人新潟県栄養士会

B-151

1F 展示ホール A

一般向け | 子供向け

おやこ防災で家庭・地域の防災力アップ! ～みんなで作る新・おやこ防災絵本と地域×オンライン防災啓発活動～

主催団体: 防災ママかきつばた

B-153

1F 展示ホール A

一般向け | 子供向け

自由が丘産能短期大学校友会における防災 IQ 向上と普及活動の取り組みについて

主催団体: 自由が丘産能短期大学校友会

B-155

1F 展示ホール A

自治体向け | 一般向け

備えていますか? 保険・共済による自然災害への備え

主催団体: 新潟県地震等災害保険・共済普及協議会

B-134

1F 展示ホール A

自治体向け | 子供向け

ジュニア防災検定 ㊦・防災検定 ㊦ で防災を学ぼう

主催団体: 一般財団法人防災教育推進協会

B-136

1F 展示ホール A

自治体向け | 一般向け

東京大学生産技術研究所附属災害対策トレーニングセンターが提供している社会人向け災害対策教育プログラムとそれを活用した能力認定制度「災害対策士」を紹介する。

主催団体: 東京大学生産技術研究所附属災害対策トレーニングセンター

B-138

1F 展示ホール A

自治体向け | 一般向け

原子力災害被災地域の歴史資料の保全と地域自治体・住民との共有

主催団体: 大学共同利用機関法人人間文化研究機構広領域型基幹研究プロジェクト 国文学研究資料館ユニット「人口減少地域におけるアーカイブズと歴史文化の再構築」研究チーム

B-140

1F 展示ホール A

企業向け | 学生向け

「レジリエンス人材育成プログラム」の取り組み～レジリエント社会を創るために～

主催団体: レジリエンス人材育成プログラム開発チーム (宮城大学・東北大学・新潟大学・京都大学・神戸大学・関西学院大学)

B-142

1F 展示ホール A

一般向け | 学生向け

横浜国立大学 BOSAI ラボの挑戦
～学生が創る防災・減災の未来～

主催団体: 横浜国立大学 BOSAI ラボ

B-144

1F 展示ホール A

自治体向け | 一般向け

まちを知ることからはじめよう～地図×防災～

主催団体: 株式会社ゼンリン

B-146

1F 展示ホール A

企業向け | 一般向け

産官学連携で防災の新しいスキームを世界へ

主催団体: 一般社団法人 Re 防災 project

B-148

1F 展示ホール A

自治体向け | 学生向け

”もしものとき”の「思いやり防災」～ボーイスカウト・大学生年代による避難所運営プログラム～

主催団体: 公益財団法人ボーイスカウト日本連盟

B-150

1F 展示ホール A

自治体向け | 一般向け

地図から「災害の物語」を読み解き、地図を前に「防災の物語」を語り継ぐ 災害図上訓練 DIG の正しい考えとそれに基づく地域防災論を一緒に学びませんか

主催団体: 海ぼうずの会 (「ふじのくに DIG セミナー」参加者の会)

B-152

1F 展示ホール A

自治体向け | 一般向け

マンション防災～自助・共助から地域復興、未来のまちづくりへ

主催団体: よこはまマンション防災ネットワーク

B-154

1F 展示ホール A

自治体向け | 一般向け

防災よろず相談と講師派遣などによる地域防災活動支援

主催団体: 中越市民防災安全士会・長岡市危機管理防災本部

B-156

1F 展示ホール A

一般向け | 学生向け

「みえ まもりたい」による活動紹介

主催団体: みえ学生防災啓発サポーター

B-157	1F 展示ホール A	自治体向け 一般向け
地域と大学が取り組む災害時避難等の課題解決の取組		
主催団体：岩手県立大学防災復興支援センター		
B-159	1F 展示ホール A	自治体向け 一般向け
高齢者の防災リテラシー向上を図るための大学生を主体とした運動×防災教室の実践		
主催団体：大阪人間科学大学萩原ゼミ・流通経済大学大槻ゼミ		
B-161	1F 展示ホール A	一般向け 子供向け
新潟県中越大地震の記憶と伝承 防災学習施設「そなえ館の取組」		
主催団体：小千谷市産業開発センター：おぢや震災ミュージアムそなえ館		
B-163	1F 展示ホール A	自治体向け 一般向け
地域の課題を”突破”する！～情報伝達手段の拡充と官民連携で行う防災教育への取り組み～		
主催団体：五泉市		
B-165	1F 展示ホール A	自治体向け 一般向け
地域に学び、担い手を育てる防災教育の推進		
主催団体：見附市教育委員会、見附市立学校		
B-167	1F 展示ホール A	一般向け 学生向け
焼山ってどんな火山？ ～大学生と学芸員によるパネル展示と実験～		
主催団体：糸魚川フォッサマグナミュージアム		
B-169	1F 展示ホール A	一般向け 子供向け
女性防火クラブの活動紹介、防火・防災の呼びかけ		
主催団体：新潟県女性防火クラブ連絡協議会		
B-171	1F 展示ホール A	自治体向け 一般向け
離島「佐渡」における防災の取り組み		
主催団体：佐渡市		
B-173	1F 展示ホール A	自治体向け 一般向け
被災者の生活再建に寄り添う行政書士 ～大規模災害時における自治体との協働実績から～		
主催団体：新潟県行政書士会		
B-175	1F 展示ホール A	一般向け
土砂災害防止に向けた新潟県の取組		
主催団体：新潟県土木部砂防課		
B-177	1F 展示ホール A	自治体向け 一般向け
新潟県の気候風土に応じた応急仮設住宅と災害対応について		
主催団体：新潟県土木部都市局建築住宅課		

ブース展示オンライン

B0-1	オンライン	企業向け 一般向け
官でできない防災を民で補うフェーズフリー防災		
主催団体：防災 Gallery Osaka		

B-158	1F 展示ホール A	企業向け 一般向け
電気火災防止を目的とした新型コンセントシステム		
主催団体：長岡技術科学大学地域防災実践研究センター、先進エネルギー変換研究室		
B-160	1F 展示ホール A	自治体向け 一般向け
つながる防災		
主催団体：自治体研究会		
B-162	1F 展示ホール A	一般向け 子供向け
震災からの復興と地域の力		
主催団体：小千谷市		
B-164	1F 展示ホール A	自治体向け 一般向け
加茂市「遠隔手話通訳」でつながる会話～窓口・救急現場（県内初※）・避難所も安心、日常から備える環境づくり～「かも防災・行政ナビ」を活用した「遠隔手話・文字通訳サービス」の導入紹介		
主催団体：加茂市		
B-166	1F 展示ホール A	自治体向け 学生向け
糸魚川大火から学ぶ ～糸魚川ジオパークにおける糸魚川白嶺高校防災・減災学習の歩み～		
主催団体：新潟県立糸魚川白嶺高等学校		
B-168	1F 展示ホール A	一般向け 学生向け
糸魚川市駅北大火の記憶、復興の歩み		
主催団体：糸魚川市		
B-170	1F 展示ホール A	一般向け 子供向け
絵本「小岩内のきせき」誕生までの軌跡		
主催団体：小岩内・新潟デザイン専門学校・村上市		
B-172	1F 展示ホール A	一般向け 子供向け
消防団の活動を体験～あなたも街のヒーローになろう～		
主催団体：新潟県防災局消防課		
B-174	1F 展示ホール A	企業向け 一般向け
はじめよう！わが家の地震対策		
主催団体：新潟県耐震改修促進協議会		
B-176	1F 展示ホール A	一般向け 学生向け
命と暮らしを守る川づくりと防災教育 ― 新潟県の取組		
主催団体：新潟県土木部河川管理課・河川整備課		
B-178	1F 展示ホール A	一般向け
知っておきたい情報満載！「新潟県防災ナビ」を登録しよう / 映像で知る消防防災航空隊の仕事		
主催団体：新潟県防災局危機対策課		

B0-2	オンライン	自治体向け 一般向け
火山防災トップシティ鹿児島市 ～大規模噴火に備えた火山防災対策～		
主催団体：鹿児島市		

B0-3 オンライン 専門向け(学術界) | 自治体向け

次の大災害に備えるため、警察 OB である会員ボランティアの知見を活用して、自治体・警察等の関係機関への助言・支援や、災害教訓の伝承等を行っている NPO

主催団体：NPO 法人災害時警友活動支援ネットワーク

B0-5 オンライン 企業向け | 自治体向け

事業継続力強化計画で災害に備えよう！

主催団体：独立行政法人 中小企業基盤整備機構

パネル展示

P-001 2F エスプラナード 一般向け | 学生向け

LIFE LINK - つながる知識、まもる命

主催団体：国際外語・観光・エアライン専門学校

P-003 2F エスプラナード 企業向け | 自治体向け

避難所での乳幼児用コット備蓄の必要性

主催団体：コンビウズ株式会社

P-005 2F エスプラナード 自治体向け | 一般向け

コメリの災害対策への取り組み
～地域社会のインフラとして頼れる存在でありたい～

主催団体：NPO 法人コメリ災害対策センター

P-007 2F エスプラナード 自治体向け | 一般向け

母親の人権や気持ちを大切にしたい災害時の乳児栄養支援について ～東日本大震災から能登半島地震までを振り返って～

主催団体：NPO 法人日本ラクテーション・コンサルタント協会

P-009 2F エスプラナード 自治体向け | 一般向け

貴方様にぜひ知ってほしい～被災時に本当に使える衛生ケアとは。 衛生ケアの新潮流のウェットティッシュ & 簡易・携帯トイレとは。

主催団体：エピスタコーポレーション

P-011 2F エスプラナード 一般向け | 子供向け

メンタルが落ちてる災害時こそ、炊きたてご飯を食べて元気を出しましょう！だれでも簡単にできる炊飯スキルを伝授！

主催団体：株式会社アングル

P-013 2F エスプラナード 企業向け

「災害時の健康を守る！避難場所での栄養補給にビタミンDを」

主催団体：株式会社DIY

P-015 2F エスプラナード 自治体向け | 一般向け

慢性腎炎・人工透析患者の食事支援

主催団体：有限会社エコ・ライス新潟

P-017 2F エスプラナード 企業向け | 自治体向け

災害時に活躍する機材のご紹介

主催団体：株式会社アクティオ

P-019 2F エスプラナード 自治体向け | 一般向け

避難所で役に立つ防災グッズと防災食

主催団体：防災ステーション

B0-4 オンライン 一般向け | 学生向け

地形図読図による災害リスク判読 どこでも防災マップ

主催団体：グループ「どこでも防災」 災害リスク部門

B0-6 オンライン 企業向け | 自治体向け

災害エスノグラフィーを使用した防災教育（キッズ防災士認定）と災害伝承

主催団体：一般社団法人ひろしま防災減災支援協会

P-002 2F エスプラナード 自治体向け | 一般向け

食物アレルギーと備え～ 592 名当事者の声～

主催団体：LFA 食物アレルギーと共に生きる会 チーム北陸

P-004 2F エスプラナード 自治体向け | 一般向け

ロングライフ牛乳の防災食料備蓄とローリングストック

主催団体：日本テトラパック株式会社

P-006 2F エスプラナード 企業向け | 自治体向け

避難所における衛生面のお手伝い

主催団体：抗菌マイスター株式会社

P-008 2F エスプラナード 企業向け | 自治体向け

災害備蓄食料の循環備蓄、ローリングストックの広がりを目指して

主催団体：ロート製薬株式会社

P-010 2F エスプラナード 企業向け | 自治体向け

災害への備え いざという時に役立つ食品

主催団体：希望（のぞみ）食品株式会社

P-012 2F エスプラナード 自治体向け | 一般向け

能登地震から見た“リアルなトイレ課題”とその解決策 — 現地支援を続ける防災士の声

主催団体：合同会社 BOUSAI LIFE MAP

P-014 2F エスプラナード 一般向け | 子供向け

災害時の簡易トイレの重要性・有効性の解説と減災啓発活動及び災害支援活動

主催団体：一般社団法人 全国簡易トイレ普及協会

P-016 2F エスプラナード 企業向け | 自治体向け

『社会貢献型の新しい備え 災害対策は「自助」から「共助」へ』

主催団体：ファシル株式会社

P-018 2F エスプラナード 企業向け | 自治体向け

防災・BCP（事業継続計画）のノウハウのオープン化で社会貢献

主催団体：株式会社レジリエンスラボ

P-020 2F エスプラナード 自治体向け | 一般向け

「やさしいにほんごでぼうさいかるた」で学びましょう！

主催団体：やさしいにほんごでぼうさい普及委員会

S セッション P12

W ワークショップ P18

B ブース展示 P21

P パネル展示 P29

O 屋外展示 P34

OR 出展団体オリジナル企画 P37

P-021
2F エスプラナード
企業向け | 自治体向け

災害時に「安全に」「安心して」お使い頂ける
【災害用移動式トイレトレーラー】

主催団体：JP ホームサプライ株式会社

P-023
2F エスプラナード
自治体向け | 学生向け

教育委員会と連携することもたちへの防災啓発
～学びで広げる地域の防災力～

主催団体：株式会社ベガサス

P-025
2F エスプラナード
企業向け | 自治体向け

「まちのくらしをみんなで DIY。」
カインズの地域共生・共創の取り組み

主催団体：株式会社カインズ

P-027
2F エスプラナード
企業向け | 自治体向け

市民参加型ニュースアプリと AI 技術を用いた
地域防災力向上の取組み

主催団体：株式会社 JX 通信社

P-029
2F エスプラナード
自治体向け | 一般向け

「誰ひとり取り残さない防災エンタメお祭り広場」
インクルーシブな防災を“楽しく”体感！

主催団体：ご近所 de BOSAI

P-031
2F エスプラナード
自治体向け | 一般向け

認知症の本人が参画して災害に備えよう

主催団体：認知症介護研究・研修東京センター

P-033
2F エスプラナード
自治体向け | 一般向け

みんなで流域治水を考えてみませんか

主催団体：流域ぶらっとフォーム

P-035
2F エスプラナード
企業向け | 自治体向け

災害時にも言葉の壁を越えて～ランゲージワンの防災支援～

主催団体：ランゲージワン株式会社

P-037
2F エスプラナード
自治体向け | 一般向け

みんなの自主防

主催団体：株式会社熊平製作所

P-039
2F エスプラナード
企業向け | 自治体向け

地域防災の基盤を支える！
電源車と資機材搬送車、機器収容局舎

主催団体：株式会社北村製作所

P-041
2F エスプラナード
一般向け | 学生向け

命を学ぶプロジェクト「学園防災アップデート」

主催団体：学校法人 安城学園

P-043
2F エスプラナード
企業向け | 自治体向け

「見せる」「伝える」 防災

主催団体：シンロイヒ株式会社

P-022
2F エスプラナード
企業向け | 自治体向け

KODOBOKU技術による災害への備え

主催団体：株式会社シーテック

P-024
2F エスプラナード
専門向け(学術界) | 自治体向け

“地域で共に創り届ける” 防災 VR —— 学びと実践の共創へ

主催団体：株式会社白獅子

P-026
2F エスプラナード
一般向け

新潟県看護協会における災害支援ナースの養成及び支援活動

主催団体：公益社団法人 新潟県看護協会

P-028
2F エスプラナード
自治体向け | 一般向け

能登半島災害における
要配慮者（障がい者、外国人）支援の学び

主催団体：特定非営利活動法人 難民を助ける会 (AAR Japan)

P-030
2F エスプラナード
自治体向け | 一般向け

支援セクターを超えて子どもを守る

主催団体：災害時に子どもを守る最低基準 (CPMS) 推進ネットワーク

P-032
2F エスプラナード
専門向け(学術界) | 自治体向け

医療的ケア児者の命を繋ぐ電源ネットワーク

主催団体：株式会社イーコース

P-034
2F エスプラナード
企業向け | 自治体向け

災害時の命綱！ LP ガス対応の発電機で非常用電源を備える

主催団体：株式会社レイパワー

P-036
2F エスプラナード
自治体向け | 一般向け

大したもん蛇まつりと荒川流域治水

主催団体：関川村総務課

P-038
2F エスプラナード
一般向け | 学生向け

LAN のこれまでの歴史と現在の兵庫や
能登における活動報告

主催団体：兵庫県立大学学生災害復興支援団体 LAN

P-040
2F エスプラナード
一般向け

おとなも子どもも なかよくなると ぼうさい

主催団体：なるとにし てとてとて

P-042
2F エスプラナード
専門向け(学術界) | 自治体向け

激甚災害発災時の遠隔避難受入れを円滑化するための、平
時からの東京都渋谷区笹塚仲町会と埼玉県小鹿野町及び現
地癒しの宿組合との住民主導型の取組事例

主催団体：東京都渋谷区笹塚仲町会 / 地域支援民間企業等

P-044
2F エスプラナード
専門向け(学術界) | 自治体向け

地図からわかる新潟の自然災害

主催団体：特定非営利活動法人 地図で防災・まちづくりサポート

P-045	2F エスプラナード	企業向け 自治体向け
災害発生時に迅速な浄水の供給が可能な可搬式浄水装置		
主催団体：株式会社キッツエスジーエス		
P-047	2F エスプラナード	自治体向け 一般向け
大規模校でもこれだけできる！ 全員参加の防災学習		
主催団体：西那須野中学校区地域学校協働本部		
P-049	2F エスプラナード	自治体向け 一般向け
【マンション防災】つながり、学び、支えあうコミュニティ		
主催団体：マンション防災ラウンジ		
P-051	2F エスプラナード	一般向け 学生向け
マルシェで防災を楽しく考えよう！ 「集まれ防災の森～2025 米倉キッズパーク～」		
主催団体：新発田商業高校商業クラブ		
P-053	2F エスプラナード	企業向け 自治体向け
小・中学生向けデジタル防災学習システム「デジ防災®」		
主催団体：TOPPAN 株式会社 中四国事業部		
P-055	2F エスプラナード	自治体向け 一般向け
災害時食物アレルギー対応の現実と課題 ～今からできる対策～		
主催団体：一般社団法人 LFA Japan		
P-057	2F エスプラナード	企業向け 自治体向け
良品計画が提唱する防災の考え方「いつものもしも」と その活動「いつものもしも CARAVAN」のご紹介		
主催団体：株式会社良品計画		
P-059	2F エスプラナード	一般向け 子供向け
防災を楽しくわかりやすく みんながやってみたい、 ワクワクなPOP防災を推進！		
主催団体：一般社団法人防災シスターズ3色井		
P-061	2F エスプラナード	自治体向け 一般向け
いざという時に備えて：教職員たちが学ぶ ”命を守る知識と行動” 研修		
主催団体：愛知学泉大学・愛知学泉短期大学		
P-063	2F エスプラナード	自治体向け 一般向け
東京都高齢者福祉施設協議会の自然災害に備える取組み		
主催団体：東京都社会福祉協議会 東京都高齢者福祉施設協議会		
P-065	2F エスプラナード	自治体向け 一般向け
体験学習で主体的に学ぶサバイバル教育		
主催団体：一般社団法人72時間サバイバル教育協会		
P-067	2F エスプラナード	一般向け 学生向け
昭和 39 年新潟地震の紹介と家庭でできる災害への備え		
主催団体：新潟市防災士の会		

P-046	2F エスプラナード	企業向け 一般向け
あなたは自分の足で避難できる？ 防災対策のためにノルディック・ウォークをしよう！		
主催団体：特定非営利活動法人スノーパーク小出		
P-048	2F エスプラナード	企業向け 学生向け
いわて三陸における防災学習の取組 ～東日本大震災津波からの教訓を次の世代へつなぐ～		
主催団体：三陸復興協議会		
P-050	2F エスプラナード	一般向け 子供向け
【新潟県生徒会連盟】が発信！ 高校生生徒会による防災イノベーション		
主催団体：新潟県生徒会連盟		
P-052	2F エスプラナード	企業向け 自治体向け
地域防災を支えることも食堂の可能性 ー共助から公助へー		
主催団体：認定 NPO 法人全国こども食堂支援センター・むすびえ		
P-054	2F エスプラナード	一般向け 学生向け
防災アクティビティ		
主催団体：DPOMs		
P-056	2F エスプラナード	企業向け 自治体向け
ハザード情報がすぐわかる（API・ウェブアプリ）～風水害・ 津波ハザード情報を位置情報に基づいて要約・提供～		
主催団体：東海大学 情報技術センター		
P-058	2F エスプラナード	自治体向け 一般向け
大規模災害時の専門士業連携の意義～被災者の生活と地域 の再建に向けたエンパワーメント～		
主催団体：近畿災害対策まちづくり支援機構		
P-060	2F エスプラナード	専門向け(学術界) 自治体向け
地域で取り組む、子どもたちへの防災教育事例		
主催団体：株式会社野毛印刷社		
P-062	2F エスプラナード	一般向け 子供向け
あそびを通じて防災について学ぶ「あそぼうさい まなぼうさい」		
主催団体：燕市児童研修館「こどもの森」		
P-064	2F エスプラナード	自治体向け 一般向け
守るのは日常と子ども・保育者の命 ～保育から始まる防災研修を、今こそ地域に～		
主催団体：一般社団法人保育の寺子屋		
P-066	2F エスプラナード	専門向け(学術界) 一般向け
自助共助の力を育みいのちを守る		
主催団体：日本赤十字看護大学附属災害救護研究所		
P-068	2F エスプラナード	企業向け 自治体向け
地デジIPDCを活用した災害情報伝達と応用について紹介します。 ～誰一人取り残さない、確実に災害情報を届ける～		
主催団体：一般社団法人独立審判型データ放送研究開発機構		

P-069
2F エスプラナード
一般向け | 企業向け

防災 THE PRESS ～インフルエンサーが発信する防災情報～

主催団体：防災 THE PRESS

P-071
2F エスプラナード
一般向け

防災ミュージアムのガイドブックの作成

主催団体：宮城県仙台二華高等学校

P-073
2F エスプラナード
自治体向け | 一般向け

信濃川大河津分水の歴史を通じた災害の自分事化

主催団体：国土交通省 北陸地方整備局 信濃川河川事務所・信濃川大河津資料館

P-075
2F エスプラナード
一般向け | 子供向け

広がる防災～子どもから大人へ、学校から地域へ～

主催団体：認定 NPO 法人かながわ 311 ネットワーク

P-077
2F エスプラナード
専門向け(学術界) | 学生向け

防災教育の可能性
～高校生とつなげる未来への防災・減災・伝災～

主催団体：宮城県多賀城高等学校

P-080
2F エスプラナード
一般向け | 学生向け

能登半島での学生ボランティア活動支援
(ユース災害ボランティア基金)

主催団体：一般社団法人 BOSAI Edulab

P-082
2F エスプラナード
一般向け | 学生向け

誰かのためにではなく、誰かとともに

主催団体：笑顔の花を咲かせよう

P-084
2F エスプラナード
一般向け | 学生向け

名古屋学芸大学 みなみそうま SL(南相馬市での学生ボランティア活動(専門領域の学びを生かした人間教育))
「福島を忘れない」～これまでの「みなみそうま SL」での学生の学びを振り返る～

主催団体：名古屋学芸大学

P-086
2F エスプラナード
専門向け(学術界) | 自治体向け

日本地球惑星科学連合の防災にかかわる活動の紹介

主催団体：日本地球惑星科学連合

P-088
2F アトリウム
専門向け(学術界) | 自治体向け

SDGs 視点で考える災害対策と「水の備え」

主催団体：KG ホールディングス株式会社

P-090
2F アトリウム
企業向け | 自治体向け

停電対策 簡単切替で給電できます。

主催団体：古川の自然を考える会 株式会社 aef

P-092
2F アトリウム
自治体向け | 一般向け

【超時短・打ち込むだけ】避難所のための新基礎工法
「だれでも・どこでも」簡単に基礎工事ができる、
ピンファウンデーション工法

主催団体：株式会社ラスコジャパン

P-070
2F エスプラナード
自治体向け | 一般向け

①：自治会運営のデジタル化を推進(情報共有と防災に活用)
②：テレビ電波(IPDC)を活用した公共配信、防災行政無線、
スマホ通知、自治体サイネージ、ブロックチェーン認証

主催団体：株式会社アトラクター

P-072
2F エスプラナード
一般向け | 学生向け

ふくしまホープツーリズム
～複合災害からの学びが未来を創る～

主催団体：公益財団法人福島県観光物産交流協会

P-074
2F エスプラナード
企業向け | 自治体向け

私たちは民間でありながら、大規模災害が発生した時に行政、
多くの被災者に寄り添うことが出来る団体を目指します。

主催団体：一般社団法人 災害対策支援者協会

P-076
2F エスプラナード
企業向け | 一般向け

中越沖地震 18 年教訓と継承の取り組み
～中越沖地震メモリアルまちから～

主催団体：特定非営利活動法人 aisa

P-078
2F エスプラナード
一般向け | 学生向け

若者だからできる語り部活動

主催団体：あすバ・ユース震災語り部隊

P-081
2F エスプラナード
企業向け | 一般向け

ともに考え・ともに活動する!災害時の食の支援に向けた連携

主催団体：特定非営利活動法人災害支援団 Gorilla 新潟支部

P-083
2F エスプラナード
自治体向け | 一般向け

地域の災害ボランティアリーダー養成と組織づくり
～30 年にわたる教育訓練の成果と今後の展開～

主催団体：災害救援ボランティア推進委員会

P-085
2F エスプラナード
企業向け | 自治体向け

環境に優しい自然エネルギー：災害時にも利用可能な
オフグリッド型微生物発電装置

主催団体：株式会社 Cell-En

P-087
2F エスプラナード
自治体向け | 一般向け

石油ストーブを活用した避難所生活の向上

主催団体：株式会社トヨトミ

P-089
2F アトリウム
自治体向け

避難所ソリューションシステム

主催団体：パナソニックコネクト株式会社

P-091
2F アトリウム
自治体向け | 学生向け

災害時こそ あそびのチカラ 手作りおもちゃ×防災工作

主催団体：笑顔の応援団 NPO とらのまき

P-093
2F アトリウム
自治体向け | 一般向け

賃貸型応急住宅(みなし仮設住宅)
～発災後の避難先と応急的な住まいの選択肢～

主催団体：公益社団法人全国賃貸住宅経営者協会連合会

P-0942F アトリウム自治体向け | 一般向け

JRAT による災害リハビリテーション支援活動の紹介

主催団体：一般社団法人日本災害リハビリテーション支援協会

P-0962F アトリウム企業向け | 一般向け

災害時の健康サポート並びに災害ボランティアへの補助ウェア

主催団体：オンヨネ株式会社

P-0982F アトリウム企業向け | 自治体向け

防災コンソーシアム CORE / コンソーシアム参画企業様の募集

主催団体：防災コンソーシアム CORE

P-1002F アトリウム自治体向け | 一般向け

音声 SNS が変える防災の未来—フェーズフリーで、市民が主導する地域・グローバル連携—

主催団体：グローバル共和国 (内の防災減災まさかのときの知恵袋共和国)

P-1021F 展示ホール A自治体向け | 一般向け

まちをつくるひとをつくる ～普段のまちづくりが復興を育む～

主催団体：NPO法人まちづくり学校

P-1041F 展示ホール A自治体向け | 一般向け

全国統一型避難誘導標識の普及・啓発について

主催団体：特定非営利活動法人都市環境標識協会

P-1061F 展示ホール A自治体向け | 一般向け

長野県北部地震等の災害とその防災教育について

主催団体：苗場山麓ジオパーク振興協議会

P-1081F 展示ホール A企業向け | 一般向け

東京理科大学 高橋治教授率いるサイエンス構造 × 防災最前線～未来の命を守る3つの新技術～

主催団体：株式会社サイエンス構造／東京理科大学発ベンチャー企業

P-1101F 展示ホール A企業向け | 自治体向け

期日情報を含む地震予測

主催団体：武蔵野大学 データサイエンス学部 武藤佳恭研究室

P-1121F 展示ホール A企業向け | 自治体向け

女性視点で考える災害時のトイレ対策 (立っても座ってもできるトイレで災害関連死を防ぐ)

主催団体：合同会社 BOUKEN

P-1141F 展示ホール A企業向け | 自治体向け

地震直後の安全な救助活動支援

主催団体：株式会社ミエルカ防災

P-1161F 展示ホール A自治体向け | 一般向け

「足紋 (そくもん)」は、自分を証明する証明書です！

主催団体：特定非営利活動法人全国足紋普及協会

P-0952F アトリウム自治体向け | 一般向け

みんなで考えましょう！「照明」による防災への取り組み

主催団体：一般社団法人日本照明工業会

P-0972F アトリウム企業向け | 自治体向け

民間主体、産官学連携で防災ビジネスを推進！日本発の優れた防災技術をご紹介します！

主催団体：一般社団法人 日本防災プラットフォーム (JBP)

P-0992F アトリウム専門向け (学術界) | 一般向け

地震保険をご存知ですか？ (迅速な生活再建に向けて)

主催団体：日本地震再保険株式会社

P-1012F アトリウム専門向け (学術界) | 自治体向け

「避難者ファースト」避難所には関東大震災から100年以上たっても解決できない「盲点」があります。

主催団体：株式会社ほっとプレイス 72

P-1031F 展示ホール A一般向け

安全なみらいをつくる防災・減災・災害対応への挑戦～地域と共に歩む、安心・安全のための取り組み～

主催団体：一般社団法人日本道路建設業協会 北陸支部

P-1051F 展示ホール A自治体向け | 一般向け

「My 絆 BOX」による防災意識を子どもから大人へ京都から全国に広がる、新しい形の防災ワークショップを

主催団体：株式会社カスタネット

P-1071F 展示ホール A一般向け | 学生向け

「なにかしたい」——学生たちの心に寄り添う被災地支援

主催団体：長岡技大ボランティアサークル VOLTofNUTS

P-1091F 展示ホール A企業向け | 自治体向け

国難に備えよう！民間における防災力強化と連携を！！

主催団体：特定非営利活動法人 日本防災環境

P-1111F 展示ホール A自治体向け

検証！能登半島地震

主催団体：新潟県上越市

P-1131F 展示ホール A企業向け | 一般向け

きほんから学べる！防災クイズ&マニュアル。読んで、話して、行動のきっかけに。

主催団体：(生団連) 国民生活産業・消費者団体連合会

P-1151F 展示ホール A自治体向け | 一般向け

被災地の復旧・復興への支援

主催団体：一般社団法人 日本補償コンサルタント復興支援協会

P-1171F 展示ホール A企業向け | 自治体向け

『地域の防災力向上と豊かな水環境のために』

主催団体：NPO 法人水環境技術研究会

P-118 1F 展示ホール A 企業向け | 自治体向け

”多様な立場・ひとつの計画” 深化するタイムライン防災

主催団体：NPO 法人環境防災総合政策研究機構 (CeMI)

P-120 1F 展示ホール A 企業向け | 一般向け

浸水被害から命・財産を守る【防水商品】

主催団体：三和シャッター工業株式会社

P-123 1F 展示ホール A 企業向け | 一般向け

**湿地における Eco-DRR と生物多様性
～国際湿地都市 NIIGATA の取組み～**

主催団体：新潟市環境政策課

P-125 1F 展示ホール A 一般向け | 子供向け

**あなたの防災意識はどのタイプ？
防災アニマル診断で流域治水の自分事化促進を図る**

主催団体：八千代エンジニアリング株式会社

P-127 1F 展示ホール A 自治体向け | 一般向け

**忘れない。
男女共同参画の視点で地域防災力を次世代につなげる**

主催団体：新潟県中越地震「わたしの震災復興」を推進する会

P-129 1F 展示ホール A 自治体向け | 一般向け

鳥取県における防災の取組

主催団体：鳥取県

P-131 1F 展示ホール A 一般向け

持続可能な除雪体制の構築に向けて

主催団体：新潟県土木部道路管理課

P-133 1F 展示ホール A 自治体向け | 一般向け

**ペットを飼っている人も飼っていない人も、
知って得するペット防災!!**

主催団体：特定非営利活動法人ペット災害危機管理士会

P-119 1F 展示ホール A 一般向け

阿賀野市における風水害対策

主催団体：阿賀野市（総務部危機管理課）

P-121 1F 展示ホール A 企業向け | 自治体向け

雪と倒木のデータプラットフォーム

主催団体：雪と倒木のデータプラットフォーム協議会
(長岡技術科学大学地域防災実践研究センター)

P-124 1F 展示ホール A 一般向け

どうするキコヘン ～変わる地球と、変わるわたしたち～

主催団体：一般財団法人 世界防災フォーラム

P-126 1F 展示ホール A 一般向け | 子供向け

みんなで実践!! ころろといのちを守る縄文式健康法!!

主催団体：一般社団法人 80 億 RITA プロジェクト

P-128 1F 展示ホール A 自治体向け | 一般向け

男女共同参画での防災の取組

主催団体：長岡市男女平等推進センターウィルながおか

P-130 1F 展示ホール A 自治体向け | 一般向け

**流木災害の新たな気づき
～令和 4 年の新潟県北豪雨から考える～**

主催団体：新潟県農林水産部治山課

P-132 1F 展示ホール A 一般向け

県内の高規格道路の整備状況と災害時の役割

主催団体：新潟県土木部道路建設課

P-134 1F 展示ホール A 自治体向け | 一般向け

日頃の備えがペット防災のカナメ

主催団体：新潟動物ネットワーク NDN

屋外展示

O-01 サービスヤード 企業向け | 自治体向け

**支援物資輸送をおこなう物流及び
災害調査ドローンソリューション**

主催団体：新潟ドローン協同組合

O-03 サービスヤード 自治体向け | 一般向け

「おんぶショイコ」 づくりました

主催団体：国立大学法人富山大学 学術研究部芸術文化学系 河原研究室

O-05 サービスヤード 企業向け | 一般向け

**曳家の技術で守る! 傾いた建物を直す。
被災建物の修正工事とは?**

主催団体：一般社団法人日本曳家協会

O-02 サービスヤード 企業向け | 自治体向け

**『ライフライン防災』
- 電気・ガス・水の確保に向けた取組紹介 -**

主催団体：I・T・O 株式会社

O-04 サービスヤード 自治体向け | 一般向け

災害に強い浄化槽システム

主催団体：一般社団法人浄化槽システム協会

O-06 サービスヤード 自治体向け | 一般向け

全国災害伝承ミュージアム・インフォメーション

主催団体：日本災害伝承ミュージアム・ネットワーク

0-07	サービস্যード	一般向け 子供向け
図書館で学ぶ震災・防災 ～岩手県立図書館「I-ルーム」を拠点として～		
主催団体：岩手県立図書館		
0-09	サービস্যード	学生向け 子供向け
北陸の災害教訓から学ぶみんなの防災		
主催団体：公益社団法人 日本技術士会 北陸本部		
0-11	サービস্যード	一般向け 子供向け
防災カードゲーム「このつぎなにがおきるかな？」を体験しよう		
主催団体：国土交通省 国土技術政策総合研究所		
0-13	サービস্যード	一般向け 子供向け
『VR（バーチャルリアリティ）で災害体験』 ～リアルな体感経験が、もしも…の時の助けになります～		
主催団体：新潟県生活協同組合連合会		
0-15	サービস্যード	一般向け 子供向け
まなぼうさいクエスト！		
主催団体：防災サークル 名古屋大学 轍&岐阜大学 たすく		
0-17	サービস্যード	一般向け 子供向け
屋根雪下ろしには「命綱」と「アンカー」を！		
主催団体：新潟県克雪住宅普及促進協議会		
0-19	サービস্যード	企業向け 自治体向け
“ぼうさいのフジタ” ～総合建設会社によるハード/ソフトぼうさいへの取り組み～		
主催団体：株式会社フジタ		
0-21	サービস্যード	自治体向け 一般向け
「命を守る石油・石油暖房機器」		
主催団体：石油連盟		
0-23	サービস্যード	自治体向け 一般向け
【人事を尽くし、天命を飛ばす】 それが、私たちの“地域防災”への姿勢です。		
主催団体：城北ドローンオフィス 株式会社		
0-25	サービস্যード	自治体向け 一般向け
みんなが助かるためにあなたができる「ペット防災」 IN 新潟		
主催団体：NPO 法人ペット防災サポート協会		
0-27	サービস্যード	一般向け 子供向け
～地域を守る・地域とつながる～ 「大東文化大学防災研究同好会 STERA」取り組み		
主催団体：大東文化大学 防災研究同好会「STERA」		
0-29	サービস্যード	自治体向け 一般向け
災害時のガスメータ、電力ブレーカの復旧		
主催団体：長岡技術科学大学地域防災実践研究センター、東京ガスネットワーク、北陸ガス、東京電力ホールディングス		

0-08	サービস্যード	一般向け
いわて・東日本大震災津波からの復興の歩み		
主催団体：岩手県		
0-10	サービস্যード	一般向け 学生向け
教訓が、いのちを救う 東日本大震災 3.11 伝承ロードの取り組み		
主催団体：震災伝承ネットワーク協議会（国土交通省東北地方整備局）		
0-12	サービস্যード	一般向け 子供向け
国土交通省における防災教育の取組 ～マイ・タイムラインクイズで楽しみながら防災を学ぼう～		
主催団体：国土交通省 水管理・国土保全局 防災課		
0-14	サービস্যード	一般向け 子供向け
防災ジャパンダプロジェクト&SORAレジリエンス		
主催団体：損害保険ジャパン株式会社 新潟支店		
0-16	サービস্যード	企業向け 自治体向け
突然の停電も 30 秒で自動復旧！安全性を追求した LP ガス & ガソリンのハイブリッド非常用発電機「ELEON」		
主催団体：株式会社エレオ		
0-18	サービস্যード	企業向け 自治体向け
発泡スチロール製品で「もしも」の時に「いつも」を提供		
主催団体：トーヨー工業株式会社		
0-20	サービস্যード	自治体向け 一般向け
災害に備えた燃料備蓄の推進		
主催団体：全国石油商業組合連合会		
0-22	サービস্যード	自治体向け 一般向け
雪と太陽で冷房する可搬型雪冷房システム「雪風君 BIG」		
主催団体：長岡技術科学大学 雪氷工学研究室		
0-24	サービস্যード	自治体向け 一般向け
ドローン減災士になって地域を救おう！		
主催団体：一般社団法人ドローン減災士協会		
0-26	サービস্যード	一般向け 子供向け
ペットの災害に備えた対策と災害発生時のペット救済活動		
主催団体：公益社団法人 新潟県獣医師会		
0-28	サービস্যード	一般向け 子供向け
福島から発信する防災教材とコミュニティ再生の取り組み		
主催団体：福島大学地域未来デザインセンター		
0-30	サービস্যード	一般向け 学生向け
「防災の輪」プロジェクト ～みんなで防災・減災を考えよう～		
主催団体：KANDAI DPE		

0-31	サービスヤード	企業向け 自治体向け
フブキで大雪・吹雪、ヘラセオンで豪雨・暴風の疑似体験		
主催団体：一般財団法人日本気象協会		
0-33	サービスヤード	企業向け 自治体向け
避難所での熱中症予防		
主催団体：信越空調株式会社		
0-35	トラックヤード	一般向け 子供向け
段ボールで避難用スリッパを作ってみよう！		
主催団体：日本赤十字社		
0-37	トラックヤード	専門向け(学術界) 一般向け
災害医療用テントの中で見る、聞く、ふれる 災害時派遣医療チーム DMAT の活動とその軌跡		
主催団体：エアーストレッチャー株式会社		
0-39	トラックヤード	自治体向け 一般向け
市民の命と尊厳を守る新しい仕組み 官民共創・繋がれた自治体のチカラでトイレ問題解決に挑む！		
主催団体：災害派遣トイレネットワーク		
0-41	トラックヤード	一般向け
装備品展示		
主催団体：陸上自衛隊第12旅団		
0-43	トラックヤード	自治体向け 一般向け
地震時に直接建物にゆれを伝えないようにする 免震構造のご紹介		
主催団体：一般社団法人日本免震構造協会		
0-45	トラックヤード	一般向け 子供向け
ようこそ災害モンスターパークへ！ゲーム感覚で災害モンスターを 探す・倒す・創るワクワク冒険を体験しよう！		
主催団体：災害モンスター研究所		
0-47	トラックヤード	自治体向け 一般向け
三条市の水害の記録と防災への取組		
主催団体：三条市総務部行政課防災対策室		
0-49	トラックヤード	自治体向け 一般向け
体験して、ジブンゴト。備えて、ささえあい。 ひとり一人が防災力強化！		
主催団体：相日防災株式会社		
0-51	トラックヤード	自治体向け 一般向け
総務省 信越総合通信局が取り組む「災害時の通信確保」		
主催団体：総務省 信越総合通信局		
0-53	1F 展示ホール A	自治体向け 一般向け
災害用トイレ（携帯・簡易トイレ・マンホールトイレ・仮設トイレ） の実物展示及び過去災害時のトイレ状況案内		
主催団体：一般社団法人日本トイレ協会 災害・仮設トイレ研究会		

0-32	サービスヤード	企業向け 自治体向け
避難者・救援者の睡眠環境改善！カプセル搭載型剛構造コンテナ・組立式カプセルベッドのご紹介		
主催団体：コトブキシーティング株式会社		
0-34	サービスヤード	一般向け 子供向け
災害の防止・軽減の取り組みを分かりやすく伝えます		
主催団体：新潟大学災害・復興科学研究所，新潟地方気象台		
0-36	トラックヤード	一般向け
本当に知ってる？ 防災食のこと		
主催団体：一般社団法人 日本即席食品工業協会		
0-38	トラックヤード	企業向け 自治体向け
災害時の障がい者、高齢者に安心安全なトイレ環境を ～バリアフリートイレトレーラー「モバイルトイレ」～		
主催団体：トヨタ自動車株式会社		
0-40	トラックヤード	一般向け 子供向け
災害時における警察の災害警備活動		
主催団体：新潟県警察本部		
0-42	トラックヤード	一般向け 子供向け
体験しよう！消防とぼうさい～震災と山林火災の記録～		
主催団体：新潟市消防局		
0-44	トラックヤード	自治体向け 一般向け
国内初の持続可能な医療提供を目指す、 災害時の仮設医療施設「医療村」プロジェクト発表		
主催団体：一般社団法人 野外救護所普及推進協議会		
0-46	トラックヤード	企業向け 一般向け
消防車型キッチンカーによる「防災×エンターテインメント」を 融合させた防災普及活動について		
主催団体：一般社団法人日本消防防災 UNITE 機構		
0-48	トラックヤード	自治体向け 子供向け
【こどもんなかをフェーズフリーに！】 移動式あそび場「プレイカー」の展示		
主催団体：災害時緊急こども支援チーム J-CST（特定非営利活動法人 Chance For All）		
0-50	トラックヤード	一般向け 子供向け
北陸地方整備局が取組む災害対応・防災 DX		
主催団体：国土交通省 北陸地方整備局		
0-52	トラックヤード	一般向け 子供向け
起震車に乗って体験、中越地震の揺れ		
主催団体：新潟県防災局防災企画課		
0-54	1F 展示ホール A	自治体向け 一般向け
KDDI の災害対策への取り組み		
主催団体：KDDI 株式会社		

0-55

1F 展示ホール A

一般向け

移動式トイレトレーラー

主催団体：見附市

0-57

1F 展示ホール A

企業向け | 自治体向け

災害時におけるキャンピングカーの強みと活用事例紹介

主催団体：一般社団法人 日本 RV 協会

0-59

1F 展示ホール A

自治体向け | 一般向け

NTTドコモの災害に対する取り組み

主催団体：株式会社ドコモ CS 新潟支店 /
NTT ドコモビジネスソリューションズ株式会社 新潟支店

0-61

1F 展示ホール A

一般向け | 子供向け

災害時に活躍する技術系ボランティア・小型重機を紹介！

主催団体：TR Workers NAGAOKA

0-63

1F 展示ホール A

自治体向け | 一般向け

オートバイの機動性を活かした災害活動支援

主催団体：新潟レスキューバイク隊

0-65

1F 展示ホール A

企業向け | 自治体向け

産業用無人ヘリコプターによる防災の取り組み

主催団体：ヤマハ発動機株式会社

出展団体オリジナル企画

OR-1

6 7 1F 展示ホール A

一般向け | 学生向け

ザブトン教授の防災教室

主催団体：全国共済農業協同組合連合会

『ザブトン教授の防災教室』は「地震ザブトン」というイス型の地震動体験装置を核にした体験学習型プログラムです。過去に起こった地震（新潟県中越地震や令和6年能登半島地震など）や、これから起こる地震（南海トラフ地震など）のリアルな揺れを疑似体験できます。今年はJA新潟女性協の皆さんと共に新潟限定の特別なクイズやワークショップを準備しており、来場者の方々と一緒にそなえの大切さを学びます。

OR-3

6 1F 展示ホール A

一般向け | 学生向け

ぼうさいこくたい会場ツアー

主催団体：TEAM 防災ジャパン

TEAM防災ジャパンのアドバイザーやお世話係等の有識者が、ガイドとなって、初めてぼうさいこくたいに来られた方や、各団体との交流を深めたい方等を対象に、ぼうさいこくたいの会場内を御案内します。貴重な機会になりますので、ぜひ御参加ください。



TEAM防災ジャパンは、全国各地で活躍する多様な防災の担い手を育成・応援するための人材ネットワークです。防災の担い手に有用な情報をポータルサイト等で紹介するほか、オンラインも活用して参加者の交流・情報交換を行っています。

OR-5

5 8:30 ~ 17:00
中越メモリアル回廊（中越地震復興コース） /
713 水害関連施設・信濃川大河津資料館（水害治水コース）

一般向け

特別エクスカーション 防災関連施設（地震・水害）見学バスツアー

主催団体：内閣府・中越防災推進安全機構

「ぼうさいこくたい'2025 in 新潟」の特別企画として、新潟県中越地震の復興を学ぶ「中越地震復興コース」と新潟・福島豪雨（7.13水害）と大河津分水を学ぶ「水害治水コース」の2コースを設けて、エクスカーションを実施します。どちらも専門家がガイドとして同行します。

0-56

1F 展示ホール A

一般向け | 子供向け

「いざ」という時の備えを「親子」で考える

主催団体：日本放送協会 新潟放送局

0-58

1F 展示ホール A

専門向け（学術界） | 一般向け

モバイルファーマシー展示

主催団体：公益社団法人 日本薬剤師会

0-60

1F 展示ホール A

企業向け | 自治体向け

マルチパーパスモビリティ車両（くるまシェルター、トイレカー）の開発及び車両保有を通じた「マルモビパートナーシップ協定」の確立

主催団体：岐阜県可児市 / 株式会社トイファクトリー

0-62

1F 展示ホール A

自治体向け | 一般向け

「新しい防災のカタチを提案」
～被災地に向く災害支援車・飲料水を造る非常用浄水器～

主催団体：株式会社ミヤサカ工業

0-64

1F 展示ホール A

企業向け | 自治体向け

東北電力グループの防災への取り組み
および関連商品のご紹介

主催団体：東北電力ネットワーク株式会社新潟支社

OR-2

6 7 1F 展示ホール A

一般向け | 子供向け

AR（拡張現実）GENSAI めいろう

主催団体：三和商事株式会社

「AR（拡張現実）GENSAI迷路」は、災害時の火災を疑似体験し、煙に対して低い姿勢を取るなど命を守る行動を身につける体験型の防災アトラクションです。煙が下りてくる迷路の中を、火や倒れたタンスを避け、防災クイズを解きながら脱出しよう！AR（拡張現実）はメタクエストを装着する為、7歳以上から参加可能です。もちろん小さいお子様も迷路体験はできますので、ご家族皆さんでぜひ体験体感してください。

OR-4

6 13:00 ~ 16:40
新潟テルサ 2階特別会議室（新潟市中央区撞木 185-18）

自治体向け | 一般向け

令和7年度災害廃棄物対策推進シンポジウム
「オールジャパンで進める災害廃棄物対策
～平時からの備えと発災時の支援・受援～」

主催団体：環境省

環境省が毎年開催している「災害廃棄物対策推進シンポジウム」を内閣府「ぼうさいこくたい2025」のオリジナル企画として開催いたします。「オールジャパンで進める災害廃棄物対策～平時からの備えと発災時の支援・受援～」をテーマとし、国、自治体及び有識者等から災害廃棄物対策について講演いたします。本講演は対面とオンライン（YouTube）併用で開催いたします。

OR-6

6 9:00 ~ 16:00（予定）
出発場所：朱鷺メッセ（新潟市中央区万代島）

一般向け | 学生向け

農業水利施設と新潟の農村を巡る防災ツアー

主催団体：新潟県農地部、北陸農政局信濃川水系土地改良調査管理事務所、
新潟市農林水産部、新潟県土地改良事業団体連合会

現在の越後平野は全国でも有数の穀倉地帯ですが、かつては地図に無い湖と呼ばれるほど湛水した地域であり、胸まで水に浸かって農作業を行っていました。この状況を改善するため、土地改良事業により排水機場等が建設され、現在では農地のみならず住宅地も湛水から守っています。地域の防災にも役立っている農業水利施設の見学と、全国でも取組が広がっている田んぼダムについて学ぶ、バスツアーを実施します。

